

基 本 本 事 項	事務事業名	水田農業振興事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係			
	事業期間	昭和45年度 ~ 未設定	事業年齢	53年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市水田農業活性化補助金交付要綱他			
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策の展開	(1)農業経営の活性化			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する			款	項	農林水産業費	農業費	
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目	農業振興費	水田農業振興事業	
	目的	対象(誰を、何を)	生産調整に資する転作事業を実施する団体 米の販売農家			手段 (どのような事業を行うのか)	・水田農業活性化に繋がる取組をしている水田で景観を維持するための景観形成作物や、市長が経営安定対策等を進めるため、必要と認められたものを転作する団体に補助金を交付する。 ・吉川市地域農業再生協議会による経営所得安定対策等事務を事務局として執り行う。		
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	-	-	・水田を有効活用した景観形成作物等の生産が定着する。 ・経営所得安定対策等の制度の理解が深まる。					
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50410101 経営所得安定対策事務				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 01 水田農業振興事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出				

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	1,298	1,309	3,078	3,076	1,767	1,317	1,310
	② 人件費	2,802	7,364	6,781	9,520	2,156	9,520	9,520
	正職員投入人員	0.37人	0.98人	0.87人	1.27人	0.29人	1.27人	1.27人
	正職員人件費	2,802	7,364	6,781	9,520	2,156	9,520	9,520
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,101	8,673	9,859	12,596	3,923	10,837	10,830	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金	460	460	2,110	2,227	1,767	460	460
	県補助率	1	1	1	1		1	1
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	250	250	250	250	0	250	250	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	3,391	7,963	7,499	10,119	2,156	10,127	10,120
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり <input type="checkbox"/> 吉川市単独						

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 水田農業活性化対策実施団体	件	3	3	3	2	2
	吉川市水田農業活性化補助金の交付対象団体		3	3	3		
	② 販売農家数	戸	554	408	408	408	408
	最新版の農林業センサス掲載数		408	408	408		
活 動 指 標	① 水田農業活性化対策実施団体への補助金交付額	円	685,000	685,000	685,000	685,000	685,000
	吉川市水田農業活性化補助金交付額		684,129	684,129	684,129		
	②						
成 果 指 標	① 水田農業活性化対策実施面積	㎡	12,544	12,544	12,544	12,544	12,544
	吉川市水田農業活性化補助金交付対象面積		12,544	12,544	12,544		
	② 経営所得安定対策等参加農家数	戸	30	30	30	30	30
	経営所得安定対策等の参加農家数		25	24	28		

2 質実

8 働きがいも経済成長も

12 つぎは資源を大切に

15 陸の豊かさも守ろう

17 パートナリシップで目標を達成しよう

評価年度の主な取組	生産調整		
	(1)水田農業活性化補助金 684,129円		
	事業名称	農業振興団体	補助額
	集団転作モデル地区育成事業	船渡内転作組合	60,000円
	景観形成作物助成事業	船渡内転作組合・コスモス	400,029円
その他・なまず養殖	吉川受託協会	155,700円	
		養殖場スズキ	68,400円
	経営所得安定対策等を実施するために景観形成作物を作付けし、水田を有効活用している生産者団体を支援した。		
	(2)地域農業再生協議会補助金 2,227,150円		
	国の経営所得安定対策等の推進、円滑な実施や新規需要米の推進等の役割を担う地域農業再生協議会を支援した。		

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)					
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	意図については、国の施策である経営所得安定対策等への加入を促進するものであり、全国的な方向性と合致する。				
	意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
	役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	米価安定のために行う対策は、生産者だけでなく行政及び農協等関係機関が連携して取り組む必要があるため、妥当である。					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)			令和2年度	令和3年度	
		活動指標	99.87%, ★★★★★ 概ね達成された	① 水田農業活性化対策実施団体への補助金交付額 (増加目標指標)	99.87%, ★★★★★ 概ね達成された	99.87%, ★★★★★ 概ね達成された			
		成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 水田農業活性化対策実施面積 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された			
業効性	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	成果向上の余地については、生産者の経営所得安定対策等の趣旨の理解を促進し、取り組みを増やすことが可能である。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「生産性や付加価値を高める農業支援」に対する貢献度が高い。					
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
業効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	145.24% 増加している 18.41円	単位当たりトータルコスト換算指標			令和2年度	令和3年度	
		水田農業活性化対策実施団体への補助金交付額	79.06% 減少している 5.99円	211.51% 増加している 12.68円					
	活動指標を単位として換算 単位:円/円	補助金について過去に削減を行っており、これ以上の改善は困難である。生産者が主体的に取り組む制度であることから、受益者負担の考えはない。							
業効性	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						
	受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	国の生産数量目標の配分が平成29年度をもって終了したため、国や埼玉県との動向と市内の状況を踏まえ、吉川市地域農業再生協議会において、新たに米生産に係る取組方針を策定し、公表を行っている。引き続き、経営所得安定対策等に係る主体的な取り組みが必要となる。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	行政情報を分かりやすく提供できるよう努める。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

Table with project details: 事務事業名 (吉川農産物PR事業), 所管部署名 (産業振興部農政課農政係), 事業期間 (平成10年度 ~ 未設定), 事業年齢 (25年目), 根拠法令等 (吉川市農業振興団体補助金交付要綱), 事業区分 (自治事務), 事務事業の性質 (毎年度繰り返し), 直接事業費 (有), 会計区分 (一般会計), 農林水産業費, 農業費, 農業振興費, 農業振興事業, 執行方法 (補助・負担等), 吉川産農産物販売促進協議会への補助, 対象 (吉川産農産物), 対象年齢 (00, 99, 全年齢), 意図 (市民が安全安心で美味しい吉川産農産物が食べられると), 類似事業 (無), 前年度事務事業 (有), 6011 02 吉川農産物PR事業, CP戦略プランとの関連 (有).

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区分 (① 事業費, ② 人件費, ③ 間接経費, ④ コスト対象外, ⑤ トータルコスト計, ⑥ 国庫支出金, ⑦ 県支出金, ⑧ 市債, ⑨ その他, ⑩ 受益者負担額), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度 (予算, 決算, 増減額), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Total costs: 4,889 (2022), 4,045 (2023), 2,588 (2024 budget), 3,460 (2024 actual), 3,914 (2025), 3,635 (2026).

Table with performance indicators: 区分 (対象指標, 活動指標, 成果指標), 指標名 (上段), 計算式・説明 (下段), 単位, 令和2年度 (目標/実績), 令和3年度 (目標/実績), 令和4年度 (目標/実績), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値. Indicators include: 全市民 (74,771/73,514/73,756), イベント参加者数 (300/300/300), 産直市開催数 (2/3/3), イベント参加者満足度 (90/90/90), 吉川産農産物の購入意欲度 (100/100/100).



1 吉川産農産物の消費拡大を図るため、吉川産農産物販売促進協議会の事業に対する補助を行うと共に、イベントを通じて農産物のPRを行った。

イベント名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体験田植え	0人	0人	82人
体験稲刈り	0人	0人	94人
産直めぐり	0人	24人	17人

※ 令和2年度イベント及び令和3年度の体験田植え、体験稲刈りは新型コロナウイルスの影響により中止。

2 生産者等と連携し、以下のイベントへの参加等で吉川産農産物のPR活動を行った。

期日	会場	内容
令和4年5月28日	さつまいも植付体験(市民農園)	吉川産農産物の体験事業(153名参加)
令和4年12月9日～11日	吉川フェア(イオンタウン吉川美南)	吉川産農産物直売及びPR活動

※市民まつり農業まつりは新型コロナウイルスの影響により中止。

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	意図については、消費者にとっては安全安心な地元農産物を知り、手に入れる機会が増え、生産者にとっては農業経営の安定に繋がることから、農業振興や地産地消の考え方から見ても妥当である。そのための手段として、積極的なPR活動を行うことが必要である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	115.33% ★★★★★ 達成された	① イベント参加者数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	8.00% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	98.00% ★★★★ 概ね達成された	② 吉川産農産物の購入意欲度 (増加目標指標)	評価不可	100.00% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	イベントの実施内容や時期、PR方法などにより、成果向上の余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業経営の活性化」に直結する事業であると共に、地産地消や食育の面においても貢献度が高い事業である。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		5.93% 減少している 10,000.21 円	イベント参加者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	評価不可	168,561.08 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	平成19年度に補助金の見直しを行っており、これ以上の改善は困難である。一方で、PR事業の性質上、他の様々な情報発信の手法の研究が必要である。生産者及び消費者双方にメリットがある事業であり、受益者負担の考えは馴染まない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革	これまでの改革・改善内容	平成19年度に補助金の見直しを行った。	
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	時代のニーズに応じ、市民満足度が向上するようなイベントの取り組みを継続する。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	消費及び販路拡大に繋がるよう、生産者や関係機関と連携し、吉川産農産物をPRできる手法を検討する。時代のニーズに応じ、適宜、既存イベントの見直しや新たなイベントの創出に取り組む。			
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明	消費及び販路拡大に繋がるよう、生産者や関係機関と連携し、吉川産農産物をPRできる手法を検討する。時代のニーズに応じ、適宜、既存イベントの見直しや新たなイベントの創出に取り組む。			
二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 本 事 項	事務事業名	後継者団体活動補助事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係						
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美		
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市農業振興団体補助金交付要綱					
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務					
		施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度					
	実施計画の位置付け	施策の展開	(1)農業経営の活性化			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款 項		農林水産業費		農業費			
	目 的	対象 (誰を、何を)	農業後継者団体(概ね45歳以下の意欲的な農業者団体) ・吉川市農業青年会議所 ・吉川市4Hクラブ			手 段 (どのような 事業を行うのか)	目 細目	農業振興費		農業後継者確保育成事業		
		意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	15	45			概ね45歳以下	執行方法 補助・負担等 農業後継者団体への補助金交付			
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50410301 後継者団体活動補助事業							
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 03 後継者団体活動補助事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略2 魅力の発掘・創出							

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	219	219	219	219	0	219	219	
	② 人件費	2,272	1,728	234	450	△ 1,278	450	450	
		正職員投入人員	0.30人	0.23人	0.03人	0.06人	△ 0.17人	0.06人	0.06人
		正職員人件費	2,272	1,728	234	450	△ 1,278	450	450
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コスト対象外 (除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,491	1,947	453	669	△ 1,278	669	669		
資 源	⑥ 国庫支出金	国補助率				0			
		⑦ 県支出金				0			
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
	⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	2,491	1,947	453	669	△ 1,278	669	669		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
標 設	① 吉川市4Hクラブの会員数	人	9	9	8		
			30歳以下の農業後継者	9	4	4	8
	② 吉川市青年会議所の会員数	人	20	20	18		
			45歳以下の農業後継者	19	18	17	18
活 動 指 標	① 吉川市4Hクラブの活動計画数	回	28	28	16		
			吉川市4Hクラブの活動数	11	13	12	16
	② 吉川市農業青年会議所の活動計画数	回	19	19	11		
			吉川市農業青年会議所の活動数	8	8	9	11
③ 農業後継者団体の各種イベント開催数	回	5	5	2			
		イベント開催数(よしかわマルシェ、農業まつりなどの一般市民向け)	0	1	1	2	2
成 果 指 標	① 農業後継者団体新規加入者	人	3	3	3		
			4Hクラブ又は農業青年会議所に新規に加入した人数	1	1	0	3
②							

評価年度の主な取組	1	農業後継者団体の支援対策として、「農業青年会議所」及び「4Hクラブ」に補助金を交付した。						
	2	R4年度は以下の事業を実施した。						
		<table border="1"> <tr> <th>団体名</th> <th>主な事業</th> </tr> <tr> <td>4Hクラブ</td> <td>樹木消毒(市内小中学校及び児童館)、自分だけのプランターファーム</td> </tr> <tr> <td>農業青年会議所</td> <td>スマート農業研修(2回)</td> </tr> </table>	団体名	主な事業	4Hクラブ	樹木消毒(市内小中学校及び児童館)、自分だけのプランターファーム	農業青年会議所	スマート農業研修(2回)
	団体名	主な事業						
4Hクラブ	樹木消毒(市内小中学校及び児童館)、自分だけのプランターファーム							
農業青年会議所	スマート農業研修(2回)							

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	後継者の確保・育成を目指すため、新規就農者の増加という意図の設定は妥当であるが、ほかの産業と比較して急激に改善するものではないため、長期的に考える必要がある。 対象・手段については、後継者団体の活動を支援するものであり、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	50.00% ★★★ 達成度がやや低い	③ 農業後継者団体の各種イベント開催数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	20.00% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 農業後継者団体新規加入者 (増加目標指標)	33.33% ★★ 達成度が低い	33.33% ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	若い農業者が団体を通じて活動を行っていくことで視野が広がり、徐々に成果が出てくるため、活動内容によっては、成果の向上が期待できる。 第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「担い手となる農業者の確保・支援」に対する貢献度が高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		37.21% 減少している 55,730.00 円	吉川市4Hクラブの活動計画数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	206.69% 増加している 226,472.73 円	66.14% 減少している 149,786.15 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	市が関わる部分もあるが、農業後継者の育成・支援という観点から、団体の自主性を重視した必要最小限の支援を行っており、これ以上の改善は難しい。 また、補助金交付事業であるため、受益者負担を考慮した制度設計となっている。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成19年度に補助金の見直しを行った。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>農業従事者の減少により、会員数も減少傾向にある。</td> <td>積極的な勧誘などの取り組みにより、ほぼ横ばいで推移している。引き続き勧誘活動を継続し、会員数の確保に努める。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	農業従事者の減少により、会員数も減少傾向にある。	積極的な勧誘などの取り組みにより、ほぼ横ばいで推移している。引き続き勧誘活動を継続し、会員数の確保に努める。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
農業従事者の減少により、会員数も減少傾向にある。	積極的な勧誘などの取り組みにより、ほぼ横ばいで推移している。引き続き勧誘活動を継続し、会員数の確保に努める。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	将来に向けた取り組みの方向性等について検討する必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

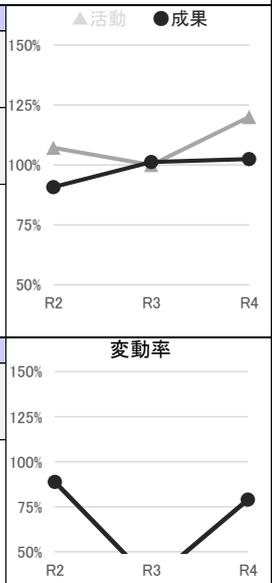
Table with columns for project name (認定農業者育成事業), period (平成7年度 ~ 未設定), age (28年目), and various evaluation criteria like budget, execution method, and objectives.

Table showing financial breakdown by year (令和2年度 to 令和6年度) with columns for total cost, personnel costs, and subsidies.

Table for performance indicators (目標設定実績) with columns for target names, units, and values for years 2020-2026.

評価年度の主な取組	1 認定農業者支援事業補助金交付実績					
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	施設及び機械	利用件数	12	20	18	12
		補助金額(千円)	2,384	4,201	3,604	2,279
	雇用賃金	利用件数	8	10	12	12
		補助金額(千円)	320	400	476	480
	法人化・GAP・HACCP	利用件数	1	0	0	0
		補助金額(千円)	100	0	0	0
	農福連携補助	利用件数			0	0
		補助金額(千円)			0	0
2 認定農業者数						
		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	新規認定	4	2	5	4	
	離農、辞退等	4	5	3	2	
	年度末現在認定者	82	79	81	83	

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	農業経営基盤強化促進法において、認定農業者及び認定新規就農者の認定は、広域認定を除き、市町村の役割となっている。法や第6次総合振興計画の趣旨と合致した意図であり、その対象・手段としても認定農業者等を確保し、支援を行っていくものであり、妥当である。			
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
	有効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度
			活動指標	120.00% ★★★★★ 達成された	② 補助金交付件数 (増加目標指標)	107.14% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された
		成果指標	102.47% ★★★★★ 達成された	① 認定農業者及び認定新規就農者数 (増加目標指標)	90.80% ★★★★ 概ね達成された	101.25% ★★★★★ 達成された	
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	引き続き候補者に対するPRを行うなど、成果向上の余地がある。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「担い手となる農業者の確保・支援」に対する貢献度は高い。			
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度 78.90% 減少している 952,110.00 円	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	認定農業者及び認定新規就農者新規認定数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	88.80% 減少している 3,588,080.00 円	33.63% 減少している 1,206,728.00 円		
受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	平成25年度に補助内容について見直しを行っているが、今後、認定農業者等を増加させるためには、これ以上のコスト削減は難しい。補助内容について、受益者負担を考慮した上での制度となっている。				



改革改善	これまでの改革・改善内容	認定農業者支援対策事業補助金について、補助事業等の追加を都度、行っている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 高齢化および後継者不足による農業者人口の減少。	機会(プラス要素) 農業の生産基盤の向上。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	農業経営のニーズに合致した支援を検討する。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了						
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大		<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小		<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	補助制度のPRを行い、活用推進を図る。						
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美				

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了						
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大		<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小		<input type="checkbox"/> 効率化
	説明							
	二次評価日	令和5年6月21日						

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 事業期間, 事前評価日, 根拠法令等, 事業区分, 関係付け, まちづくりの目標, 実施計画の位置付け, 市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連, 個別計画の位置付け, 対象, 意図, 類似事業, 前年度事務事業, 手続, 執行方法, 主要業務プロセス, CP戦略プランとの関連.

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度(予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円)), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include A (事業費, 人件費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和2年度(目標(見込)値, 実績値), 令和3年度(目標(見込)値, 実績値), 令和4年度(目標(見込)値, 実績値), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値. Rows include 対象指標 (全農家数, 最新版の農林業センサス掲載数), 活動指標 (新規利子補給審査件数, 審査した件数, 利子補給金額, 年度内の利子補給金総額), 実績指標 (利子補給制度利用借入総件数, 当該年度に利子補給金制度を利用した件数).

評価年度の主な取組	1 農業近代化資金実績(令和4年度)		
		上期	下期
	新規認定	0	0
	既存補給	9	9

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	対象・手段については農業者の設備投資における経済的負担の軽減を図るものであり、妥当である。農業の近代化が進むことにより、農業経営が安定し、担い手農家の育成に繋がるため意図は妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 新規利子補給審査件数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	180.00% ★★★★★ 達成された	① 利子補給制度利用借入総件数 (増加目標指標)	72.22% ★★★ 達成度がやや低い	55.56% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	農業を取り巻く現状を考えると、設備投資に対する意欲の低下もあり、厳しい状況ではあるが、制度の利用が増加すれば成果が向上していく。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業経営の活性化」に対する貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		評価不可	新規利子補給審査件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	直接事業は、借入金により推移するため改善の余地はない。利子補給という補助事業であり、受益者負担を考慮の上、制度設計されたものである。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	さいかつ農業協同組合からの借入のみを利子補給金の対象としていたが、新たに武蔵野銀行吉川支店からの借入金についても利子補給の対象とした。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>金利が上昇した場合はコストがかかる。</td> <td>低金利が続いている為、コストが下がっている。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	金利が上昇した場合はコストがかかる。	低金利が続いている為、コストが下がっている。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
金利が上昇した場合はコストがかかる。	低金利が続いている為、コストが下がっている。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民視点の観点から、情報をわかりやすく提供できるよう努める。					

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	農事組合振興事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係					
	事業期間	昭和54年度	～	未設定	事業年齢	44年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 との 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市農事組合規則				
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
		施策の展開	(1)農業経営の活性化			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市 まち ひと しごと 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	農林水産業費		農業費	
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	農事組合に加入している農業者			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	農業振興費		農業振興事業	
		意 図 (対象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	対象年齢	15	99			15歳以上	・農事組合長会議を開催し、農業振興に関する施策や課題等を審議する。 ・農事組合を通して、各農家への配布物回覧や調査物の回収を行う。		
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50410701 農事組合長会議開催						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 06 農事組合振興事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A ト ー タ ル コ ス ト	① 事業費	2,097	2,094	2,098	2,084	△ 10	2,096	2,096
	② 人件費	985	1,277	468	600	△ 678	600	600
	正職員投入人員	0.13人	0.17人	0.06人	0.08人	△ 0.09人	0.08人	0.08人
	正職員人件費	985	1,277	468	600	△ 678	600	600
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,082	3,372	2,566	2,684	△ 688	2,696	2,696	
B 特 定 財 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	3,082	3,372	2,566	2,684	△ 688	2,696	2,696
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	農事組合数		組合	69	69	69	69	69
		農事組合数			69	69	69		
活 動 指 標	①	農事組合長会議開催数		回	2	2	2	2	2
		農事組合長会議開催数			0	1	2		
成 果 指 標	①	農事組合加入世帯		世帯	1,300	1,300	1,200	1,200	1,200
		農事組合加入世帯(営農計画書配布世帯のみ)			1,189	1,182	1,156		
成 果 指 標	②								

評価年度の主な取組	1 市内の農業を営む組合に各1名の農事組合長を置く。												
	2 農事組合長会議を開催し、農業振興施策の情報共有を図る。												
	<table border="1"> <tr> <th>農事組合数</th> <th>平均割</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>69組合</td> <td>23,500円</td> <td>1,621,500円</td> </tr> <tr> <th>世帯数</th> <th>世帯割</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>1,156世帯</td> <td>400円</td> <td>462,400円</td> </tr> </table>	農事組合数	平均割	合計	69組合	23,500円	1,621,500円	世帯数	世帯割	合計	1,156世帯	400円	462,400円
	農事組合数	平均割	合計										
69組合	23,500円	1,621,500円											
世帯数	世帯割	合計											
1,156世帯	400円	462,400円											
3 農事組合長会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2日間の分散開催とした。													

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	意図については、吉川市の農業全般に貢献するため妥当である。 対象・手段については、各農事組合の代表を通じて事業を行っており妥当である。 農業行政の推進や農事組合の振興に貢献する事業であり、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 農事組合長会議開催数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	96.33%, ★★★★★ 概ね達成された	① 農事組合加入世帯 (増加目標指標)	91.46%, ★★★★★ 概ね達成された	90.92%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	農業者が各農業政策の理解を深めることにより、成果の向上の余地がある。 農事組合の振興は、市の農業行政の推進に繋がるため、貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率 	
		39.80% 減少している 1,341,790.00 円	農事組合長会議開催数	評価不可	3,371,680.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位：円/回 直接事業費は、農事組合長への報酬であるため、受益者負担の考えはない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>組合員数の減少により、存続が危ぶまれる組合がある。</td> <td>地域の結びつきが強まり、農事組合全体の発展に繋がる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	組合員数の減少により、存続が危ぶまれる組合がある。	地域の結びつきが強まり、農事組合全体の発展に繋がる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
組合員数の減少により、存続が危ぶまれる組合がある。	地域の結びつきが強まり、農事組合全体の発展に繋がる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	地域の特性を把握し、今後の取り組みについて検討する必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	市民農園管理運営事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係				
	事業期間	平成7年度	～	未設定	事業年齢	28年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	基本 との 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市市民農園条例			
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施 計画 の 位置 付け	施策の展開	(3)農業拠点施設整備の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	農林水産業費	農業費	
	事 目 的	対象 (誰を、何を)	農業体験を希望する全市民等(市外の方含む)。			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	市民農園費	市民農園管理運営事業	
		意 図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)	農業への理解が深まり、健康的でゆとりのある生活が送れる。				執行方法	一部委託 施設管理等を市民農園管理組合へ委託		
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50410801 市民農園管理運営事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 07 市民農園管理運営事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略4 移住者の呼び込み					

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	24,069	14,577	15,039	14,497	△ 80	11,693	10,227
	② 人件費	7,271	6,462	6,625	3,373	△ 3,089	3,373	3,373
	正職員投入人員	0.96人	0.86人	0.85人	0.45人	△ 0.41人	0.45人	0.45人
	正職員人件費	7,271	6,462	6,625	3,373	△ 3,089	3,373	3,373
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	31,340	21,039	21,664	17,870	△ 3,169	15,066	13,600	
資 源	⑥ 国庫支出金	6,215	4,818			△ 4,818		
	国補助率	1	1					
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	61	61	61	62	1	62	62	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	4,131	4,500	4,537	4,537	37	4,539	4,539	
受益者負担率(⑩÷⑤)	13.18%	21.39%	20.94%	25.39%		30.13%	33.37%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	20,933	11,660	17,066	13,271	1,611	10,465	8,999	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 市民農園等の利用可能区画数	区画	304	304	308	308	308
	市民農園及びグリーンファームの全区画数		304	304	308		
活 動 指 標	② 全市民	人	74,771	73,514	73,756	74,372	74,912
	全市民		73,217	73,043	72,872		
実 績 指 標	① 市民農園の利用区画数(30㎡)	区画	112	112	116	116	116
	年度末で利用している区画数		105	112	116		
	② 市民農園の利用区画数(50㎡)	区画	105	105	105	105	105
	年度末で利用している区画数		81	91	102		
③ グリーンファームの利用区画数	区画	87	87	87	87	87	
年度末で利用している区画数		87	87	87			
成 果 指 標	① 市民農園等の利用可能区画数	区画	304	304	308	308	308
	市民農園及びグリーンファーム全区画のうち年度末の利用区画数		273	290	305		
	② 利用率	%	100	100	100	100	100
	市民農園等利用区画数/市民農園等の利用可能区画数		89.8	95.3	99		

評価年度の主な取組	1 市民農園・グリーンファーム用状況(年度末現在)				2 イベント開催状況		
	施設名	区画数	利用区画数	利用率	日付	イベント名	備考
	市民農園	221区画	218区画	98.64%	5月7日	体験田植え	吉川農産物販売促進協議会主催
	30㎡区画	116区画	116区画	100%	5月28日	さつまいも植え付け体験	吉川市主催
	50㎡区画	105区画	102区画	97.14%	6月1日	ほたるの幼虫放流(旭小学校)	ほたるの会主催
	グリーンファーム	87区画	87区画	100%	6月8日	ほたるの幼虫放流(あさひ幼稚園)	
	合計	308区画	305区画	99.02%	6月24日	ほたる鑑賞会(1日目)	ほたるの会主催
					6月25日	ほたる鑑賞会(2日目)	
					7月2日	自分だけのプランターファーム	4Hクラブ主催
					9月10日	体験稲刈り	吉川農産物販売促進協議会主催
				-	さつまいも収穫体験	雨天の影響により中止	

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)					
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	第6次総合振興計画前期基本計画において「魅力ある農業の振興」を掲げており、妥当である。また、その対象・手段においても希望のある市民に広く農園を貸し出すものであり、妥当である。					
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
	有効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)		令和2年度	令和3年度	
			活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 市民農園の利用区画数(30㎡) (増加目標指標)	93.75% ★★★★ 概ね達成された	100.00% ★★★★★ 達成された		
		成果指標	99.00% ★★★★ 概ね達成された	② 利用率 (増加目標指標)	89.80% ★★★★ 概ね達成された	95.30% ★★★★ 概ね達成された			
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	利用率が100%となるように募集やPRに努める必要がある。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「魅力ある農業の振興」に大きく貢献する。					
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度	令和3年度		
82.01% 減少している 154,050.87 円			市民農園の利用区画数(30㎡) 活動指標を単位として換算 単位:円/区画	143.20% 増加している 298,475.85 円	62.94% 減少している 187,847.63 円				
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	管理組合への委託料を最小限に抑えている為、公の施設として他のアウトソーシングを活用した場合においてもコスト削減となる可能性は低い。平成22年度にグリーンファームの使用料を改定し、受益者負担の適正化を図った。						
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし								

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成22年度にグリーンファームの使用料を改定した。平成23年度より、農業体験から農園利用へ繋げるため、さつまいも体験事業を行っている。平成24年度より、市民の憩いの場となるよう花回廊・果樹回廊事業を行っている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	利用者ニーズ及び地域特性を把握した上での運営が必要である。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	地域に開かれた市民農園にするため、開放ルールを定め、利用拡大の検討を行う。				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	説明	地域に開かれた市民農園にするため、開放ルールを定め、利用拡大の検討を行う。				
	二次評価日	令和5年6月21日				

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 事業期間, 事前評価日, 根拠法令等, 事業区分, 事務事業の性質, 直接事業費, 実施計画の位置付け, 市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連, 個別計画の位置付け, 対象, 意図, 類似事業, 前年度事務事業, 手続, 執行方法, 主要業務プロセス, CP戦略プランとの関連.

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度(予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円)), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include A (事業費, 人件費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和2年度(目標(見込)値, 実績値), 令和3年度(目標(見込)値, 実績値), 令和4年度(目標(見込)値, 実績値), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値. Rows include ① 農業振興地域内の農用地面積, ② 市内の農業振興地域内農用地面積の合計, ① 除外認可件数, ② 年度内に農用地区域から除外認可された件数, ① 申請から認可までに要する月数, ② 実際に認可まで要した月数.

評価年度の主な取組	申請理由	件数
	分家住宅・自己用住宅	11
	既存施設の拡張	4
	資材置場	1
	駐車場	4
	合計	20
	農用地編入	1

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	農業振興と優良農地の保全は法律の趣旨に基づくものであり、対象・手段についてもこれらの目的のために行うものであることから、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				農業振興地域の整備に関する法律による事務であり、行政が行う事務として妥当である。	
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 除外認可件数 (減少目標指標)	95.00%, ★★★★★ 概ね達成された	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	105.56%, ★★★★★ 達成された	① 申請から認可までに要する月数 (減少目標指標)	94.44%, ★★★★★ 概ね達成された	122.22%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	除外申請件数は今後も増加していくものと考えられるが、適正な審査の下、必要最小限度とすることで、優良農地の保全に努める必要がある。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業振興に必要な優良農地の確保・保全」に対する貢献度が高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たり総コスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		227.53% 増加している 458,278.95 円	除外認可件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	58.60% 減少している 432,826.67 円	46.54% 減少している 201,416.43 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	認可事務であり、コスト改善は難しい。法律による市の計画に係る事務であり、受益者負担の考え方は馴染まない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	審査期間に24か月要していた時期があったが、処理機間の短縮に努め、現在は18か月前後で処理している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 4haを超える案件が申請されると、審査する機関の増加により処理期間が長くなる。	機会(プラス要素) 国が浸水予定地域に建築許可をすることに慎重になっているため、一般住宅の申請件数が減少する見込み。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	国・県の動向など情報把握に努める。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	家畜伝染病防除対策事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係					
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 との 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市家畜伝染病防除対策事業費補助金交付要綱				
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施 計画 の 位置 付け	施策の展開	(1)農業経営の活性化			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	農林水産業費		農業費	
	目 的 的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)畜産農家 (最終的な対象)市民			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	目 細目	農業振興費		畜産振興事業	
		対象年齢	00	99	全年齢			執行方法	補助・負担等 畜産農家に補助金を交付		
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		家畜伝染病や害虫の発生及び蔓延を予防することで、畜産 農家が営農を継続できるとともに、環境保全に繋がる。			*家畜伝染病発生予防のためワクチン接種補助申請に対する 審査を行い、補助金を交付する。 *害虫発生予防のための殺虫剤散布補助申請に対する審査 を行い、補助金を支払う。						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50411001		家畜ワクチン補助事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 09 家畜伝染病防除対策事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	185	212	300	241	29	300	300
	② 人件費	227	150	78	75	△ 75	75	75
	正職員投入人員	0.03人	0.02人	0.01人	0.01人	△ 0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	227	150	78	75	△ 75	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	412	362	378	316	△ 46	375	375	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	412	362	378	316	△ 46	375	375
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	畜産農家数	戸	2	2	1		
		市内畜産農家数		2	1	1	1	1
	②	全市民	人	74,771	73,514	73,756		
		全市民		73,217	73,043	72,872	74,372	74,912
活 動 指 標	①	補助金交付額	円	400,000	400,000	300,000		
		ワクチン接種及び害虫駆除殺虫剤散布に対する補助金交付額		185,000	212,000	241,000	300,000	300,000
	②	補助金交付(対象者)件数	件	2	2	1		
		補助金交付件数		2	1	1	1	1
成 果 指 標	①	家畜伝染病発生件数	件	0	0	0		
		当該年度の家畜伝染病の発生件数		0	0	0	0	0
	②	害虫苦情発生件数	件	0	0	0		
		当該年度の市民から害虫発生に関する苦情件数		0	0	0	0	0

評価年度の主な取組	家畜伝染病予防のためワクチン接種及び害虫発生予防のための殺虫剤散布に対する補助申請について審査を行い、補助金の支払いを行った。	
	内訳	補助額
	養鶏1件(三輪野江地区)	241,000円

事業性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)		
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	害虫駆除について環境保全の観点から必要な支援である。その対象及び手段としても、補助金の交付により畜産農家が必要な防除を行えるものであり妥当である。		
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討				
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	伝染病の発生率は、広域化する危険性があり、畜産農家単独の問題ではないため、行政が予防支援をしていく必要がある。役割分担は妥当である。			
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	80.33% ★★★★ 概ね達成された	① 補助金交付額 (増加目標指標)	46.25% ★★ 達成度が低い	53.00% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	達成された	① 家畜伝染病発生件数 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	日々の予防対策が必要であるため、県からの情報提供に努めるなど、継続した取り組みが必要となる。 第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「生産性や付加価値を高める農業支援」に対する貢献度は高い。			
業効性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし				
	単位当たりコスト変動率	令和4年度	令和2年度	令和3年度	変動率		
		76.72% 減少している 1.31 円	補助金交付額 活動指標を単位として換算 単位: 円/円 2.23 円	178.89% 増加している 2.23 円	76.69% 減少している 1.71 円	150% 125% 100% 75% 50% R2 R3 R4	
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	防除対策に必要な最小限度の補助としているところであり、コスト改善は難しい。 市要綱に基づく補助事業であり、受益者負担を考慮し、制度設計されている。				
業効性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし				

改革改善	これまでの改革・改善内容	畜産農家は日々、改善に努めているが、害虫の発生や臭気の課題が完全になくなることは難しく、支援を継続する必要がある。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 家畜伝染病は畜産農家のみならず、市民全体にとっても脅威となる。	機会(プラス要素) 家畜伝染病や害虫の発生を予防することにより、環境保全にも繋がる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	家畜伝染病や害虫駆除等、行政が把握する情報を的確に伝え、対策する必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	市民まつり農業まつり事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係					
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 との 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	なし				
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
		施策の展開	(2)農業・農産物のPR			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市 まち ・ ひと ・ し ごと 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
		創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する				款 項	農林水産業費		農業費	
	事 項	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	農業振興費		農業振興事業		
		目 的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)農業団体 (最終的な対象)市民			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	・農業まつり実行委員会を開催する。 ・市民まつり農業まつり(農産物品評会等を含む)を開催する。			
対象年齢			00	99	全年齢						
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)		市内の農業の活性化につながるるとともに、市民が地場産の農産物を知る機会となり、地産地消の推進につながる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50411101 市民まつり農業まつり(品評会)						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 10 市民まつり農業まつり事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略4 移住者の呼び込み						

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	5	28	16	10	29	29	
	② 人件費	227	977	156	375	△ 602	375	375	
		正職員投入人員	0.03人	0.13人	0.02人	0.05人	△ 0.08人	0.05人	0.05人
		正職員人件費	227	977	156	375	△ 602	375	375
		会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	227	982	184	391	△ 592	404	404		
資 源	⑥ 国庫支出金	国補助率				0			
		⑦ 県支出金				0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
	⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	227	982	184	391	△ 592	404	404		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 実行委員会参加農業団体数	団体	11	11	11	11	11
			11	11	11		
② 全市民	全市民	人	74,771	73,514	73,756	74,372	74,912
			73,217	73,043	72,872		
活 動 指 標	① 実行委員会開催回数	回	2	1	1	2	2
			1	1	1		
成 果 指 標	① 農業まつりに参加した団体数	団体	9	-	-	9	9
			-	-	-		
	② 農業まつり品評会(農産物)出展数	点	400	-	-	400	400
			-	-	-		

評価年度の主な取組	・令和4年11月19日に農産物品評会、翌20日に市民まつり農業まつりを開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。 ・水稲の立毛共進会は開催したが、ねぎについては6月の降雹被害のため中止となった。出品状況は以下のとおり。					
	立毛共進会出品状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>出品者数</td> <td>入賞者数</td> </tr> <tr> <td>水稲立毛共進会</td> <td>11</td> <td>6</td> </tr> </table>		出品者数	入賞者数	水稲立毛共進会	11
	出品者数	入賞者数				
水稲立毛共進会	11	6				

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民と協働で実施するイベントであり、実行委員会において役割分担を決めているものである。吉川産農産物のPR及び地産地消は、第6次総合振興計画前期基本計画においても掲げられているテーマであり、意図は妥当である。 また、市民まつりと同時開催であり、多くの市民が参加するため効果も高く、対象・手段も妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 実行委員会開催回数 (増加目標指標)	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	評価不可	② 農業まつり品評会(農産物)出展数 (増加目標指標)	評価不可	評価不可		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	参加する団体も限られており、これ以上の向上の余地はない。吉川産農産物のPR、地産地消の推進、さらには農業団体の振興にも繋がっており、第6次総合振興計画前期基本計画への貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		39.77% 減少している 390,683.00 円	実行委員会開催回数	7.13% 減少している 227,220.00 円	432.31% 増加している 982,292.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位：円/回 現状では、必要最低限のコストとなっており、改善は難しい。生産者と消費者を繋ぐイベントであり、受益者負担の考えは馴染まない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 大きな災害等が発生した際、イベントが開催できない。 機会(プラス要素) 市内農産物を知ってもらう機会となる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民のニーズに合わせた農業まつりを検討する必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 事業期間, 事前評価日, 根拠法令等, 事業区分, 関係付け, まちづくりの目標, 実施計画の位置付け, 市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連, 個別計画の位置付け, 対象, 意図, 類似事業, 前年度事務事業, 事業の性質, 直接事業費, 予算科目, 会計区分, 執行方法, 手段, 主要業務プロセス, CP戦略プランとの関連.

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度(予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円)), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include A (事業費, 人件費), B (国庫支出金, 県支出金, 市債, その他), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和2年度(目標(見込)値, 実績値), 令和3年度(目標(見込)値, 実績値), 令和4年度(目標(見込)値, 実績値), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値. Rows include ① 農業振興団体の数, ② 補助金額, ③ 補助金交付件数, ④ 会員の総数.

各団体の活動費の一部補助を行った。

補助団体名	会員数	補助額
農業経営等受託者連絡協議会	6	73,000円
JAさいかつ吉川園芸部	55	73,000円
JAさいかつ吉川採種組合	24	73,000円
計	85	219,000円

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市の農業振興を図るために必要な団体であり、市として支援する必要がある。農業団体の支援や地産地消の推進は、市の農業振興に繋がるものであり、意図として妥当である。その対象・手段についても、団体の活動を支援するのでもあり妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 補助金額 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	92.39%, ★★★★★ 概ね達成された	① 会員の総数 (増加目標指標)	74.62%, ★★★ 達成度がやや低い	92.00%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	必要最低限の支援となっているが、各団体の自主的な活動を促すことが必要である。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業団体の支援」に対する貢献度が高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		99.90% ほぼ変動していない 1.68円	補助金額	99.14% ほぼ変動していない 1.69円	99.68% ほぼ変動していない 1.69円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位: 円/円 必要最低限の支援となっており、コスト改善は難しい。補助事業であり、受益者負担を考慮した制度設計となっている。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革	これまでの改革・改善内容					
改善	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <thead> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米・野菜の市場価格の下落、団体会員数の減少。</td> <td>巣ごもり需要による米・野菜の需要の増加。</td> </tr> </tbody> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	米・野菜の市場価格の下落、団体会員数の減少。	巣ごもり需要による米・野菜の需要の増加。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
米・野菜の市場価格の下落、団体会員数の減少。	巣ごもり需要による米・野菜の需要の増加。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	会員数が減少する中、将来の方向性・取り組みを考える必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 本 事 項	事務事業名	農地集積促進事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係					
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	農業経営基盤強化法、農地中間管理事業の推進に関する法律等				
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	実施計画の位置付け	施 策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
		施策の展開	(4)生産基盤の整備			直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	農林水産業費		農業費	
	事 目 的 的	対 象 (誰を、何を)	(直接の対象)農地 (最終的な対象)農地の貸し借りを希望する土地所有者又は 農業者								
			対象年齢	-	-	手 段 (どのような 事業を行うのか)					
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		農地の遊休化が減少する。 ・農業者の経営規模が拡大する。 ・農地の集積・集約化が図られる。 ・農作業の効率化が進む。									
		農地を管理・耕作することが難しい土地所有者と規模拡大を 目指す農業者とを仲介し、利用権設定や農地中間管理事業 を活用した貸借等の設定を行う。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 50411301 利用権設定等促進事業						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 12 農地集積促進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	0	0	0	0	0	0	
	② 人 件 費	606	1,503	4,365	1,424	△ 79	1,424	1,424	
		正職員投入人員	0.08人	0.20人	0.56人	0.19人	△ 0.01人	0.19人	0.19人
		正職員人件費	606	1,503	4,365	1,424	△ 79	1,424	1,424
		会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コスト対象外 (除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	606	1,503	4,365	1,424	△ 79	1,424	1,424		
資 源	⑥ 国 庫 支 出 金								
		国 補 助 率							
	⑦ 県 支 出 金								
		県 補 助 率							
	⑧ 市 債								
⑨ そ の 他									
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)									
	受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	606	1,503	4,365	1,424	△ 79	1,424	1,424	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	全農家数		戸	789	595	595	595	595
		最新版の農林業センサス掲載数			595	595	595		
活 動 指 標	①	利用権設定件数		件	40	50	50	50	50
		年度内に利用権を設定した件数			39	48	41		
成 果 指 標	①	利用権設定面積		ha	120	140	140	140	140
		年度内に利用権を設定した面積			111.2	135.6	142.3		
	②								

評価年度 の主な 取組	1 市内農地集積状況			
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	市内耕地面積	1,190ha	1,190ha	1,190ha
	利用権設定件数	39件	48件	41件
	利用権設定面積	111.2ha	135.6ha	142.3ha
	農用地集積面積 (利用集積面積+所有農地)	220.66ha	245.00ha	253.00ha
	利用集積率 (農用地集積面積÷市内耕地面積)	18.5%	20.6%	21.3%

事業 業 評 価	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	意図及び対象・手段については、生産基盤である農地を良好な状態で維持しようとするものであり、法の趣旨にも合致するため、妥当である。				
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
		役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				農業経営基盤強化促進法に基づく市町村の事務であるため、妥当である。	
	有効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
			活動指標	82.00%, ★★★★ 概ね達成された	① 利用権設定件数 (増加目標指標)	97.50%, ★★★★ 概ね達成された	96.00%, ★★★★ 概ね達成された	
		成果指標	101.64%, ★★★★★ 達成された	① 利用権設定面積 (増加目標指標)	92.67%, ★★★★ 概ね達成された	96.86%, ★★★★ 概ね達成された		
		成果向上の 余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	農業者の高齢化が進む中において、農地の管理・耕作が難しくなっている農家が増えており、将来、集積による成果が向上する余地がある。 第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「生産基盤の整備」に対する貢献度が高い。				
		上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	効率性	単位当たり コスト 変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
110.95% 増加している 34,737.56 円			利用権設定件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	555.59% 増加している 15,536.41 円	201.52% 増加している 31,308.33 円			
コスト改善 の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	直接事業費は最低限の事務的経費のみで、人件費も利用権設定件数によって増減するものであることから、コスト改善の余地はない。 農地の保全、集約等を進めるため法律に定められた事務であることから、受益者負担の考えはない。					
受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし							

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容	国の政策に基づき、「実質化された人・農地プラン」の作成に取り組んでいる。	
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	遊休農地化を防ぐため、農業委員会と連携を図り、農地の状況把握に努める。	

事業(一 次 方 向 性)	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)	農業経営基盤強化促進法が令和5年4月1日付で改正され、これまで作成を進めていた「実質化された人・農地プラン」が新たに「地域計画・目標地図」に変更され、法定化された計画となった。今後は、地域計画策定に伴い、農地中間管理事業等を活用することにより、農地の集積・集約化を図る。			
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二 次 評 価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明	令和5年度から着手する「地域計画」に基づき、農地の集積・集約化を推進する。			
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 事業期間, 事前評価日, 事業区分, 関係付け, 実施計画の位置付け, 対象, 類似事業, 前年度事務事業, etc.

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度(予算/決算/増減額), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include A (事業費), B (特定財源), C (吉川市年間負担経費), D (補助・単独区分).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和2年度(目標/実績), 令和3年度(目標/実績), 令和4年度(目標/実績), 令和5年度計画(見込), 令和6年度計画(見込). Rows include ① 販売農家数, ② 最新版の農林業センサス掲載数, etc.

評価年度 の 主な 取組	埼玉県が実施する農産物の調査にあたり、吉川産農産物の検体採取に協力した。	
	令和4年度実績	
	検体品目	実施件数
	箱	1件

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	当	性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	生産者の営農意欲を維持し、消費者へ市内農産物の安全をPRすることは、行政の役割として妥当である。意図については、農業経営の安定と消費者の安全安心に繋がるものであり妥当である。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	消費者の関心が高い問題であり妥当である。					
業	効	性	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
			目標達成度	令和4年度	令和2年度	令和3年度		
	活動指標	達成された	① 食品表示法品質表示相談件数 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された			
	成果指標	達成された	① 食品表示法適正化対応件数 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された			
性	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	安全な農産物が大前提となるものであり、成果向上の余地はない。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業や食に関する理解が深まる機会の提供」に繋がる事業であり、貢献度は高い。					
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価	効	率	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	
			コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	令和2年度	令和3年度		
			受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	95.45% 若干減少している	99.21% ほぼ変動していない		
			1197.13% 増加している	農産物の放射性物質分析検査検体品目数	37,870.00 円	37,570.00 円		
			449,760.00 円	活動指標を単位として換算 単位: 円/件				

改革 改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>埼玉県が実施する調査が減少傾向にある。</td> <td>市単独で実施していた放射性物質検査は全て基準値が下回り、平成25年度で終了しているが、県調査を行うことで、吉川産農産物に対する風評被害を防止することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	埼玉県が実施する調査が減少傾向にある。	市単独で実施していた放射性物質検査は全て基準値が下回り、平成25年度で終了しているが、県調査を行うことで、吉川産農産物に対する風評被害を防止することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
埼玉県が実施する調査が減少傾向にある。	市単独で実施していた放射性物質検査は全て基準値が下回り、平成25年度で終了しているが、県調査を行うことで、吉川産農産物に対する風評被害を防止することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	国や県の動向など情報把握に努める。					

事業(一次評価性)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	新規就農総合支援事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係			
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	8年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市青年就農給付金の給付に関する規則		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策の展開	(1)農業経営の活性化			直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する				款 項	農林水産業費	農業費
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	新規就農希望者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	目 細目	農業振興費	
		意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	就農直後の農業経営が安定し、定着する。					目 細目	
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 農業チャレンジ吉川塾推進事業			執行方法	補助・負担等 新規就農者への給付				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 14 新規就農総合支援事業			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6011 14 新規就農総合支援事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略4 移住者の呼び込み				

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	2,260	1,500	0	0	△ 1,500	3,000	3,000	
	② 人件費	1,515	451	390	376	△ 75	376	376	
		正職員投入人員	0.20人	0.06人	0.05人	0.05人	△ 0.01人	0.05人	0.05人
		正職員人件費	1,515	451	390	376	△ 75	376	376
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コスト対象外 (除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,775	1,951	390	376	△ 1,575	3,376	3,376		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金	2,259	1,500	0	0	△ 1,500	3,000	3,000	
	県補助率	1	1	0	0		1	1	
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	1,516	451	390	376	△ 75	376	376		
D 補助・単独区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり <input type="checkbox"/> 吉川市単独								

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	青年新規就農者		人	4	2	2	2	2
		一定条件を満たす認定新規就農者			2	1	0		
活 動 指 標	①	給付金支給額		千円	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		青年就農給付金(経営開始型)の支給総額			2,259	1,500	0		
	②	給付金支給件数		件	2	2	2	2	2
		青年就農給付金(経営開始型)の支給件数			2	1	0		
成 果 指 標	①	青年新規就農者の離農者		人	0	0	0	0	0
		対象となる青年新規就農者の内離農した者			0	0	0		
成 果 指 標	②								

評価年度 の 主な 取組	1 令和4年度認定新規就農者数		
	営農類型	人数	うち給付金対象者
	施設野菜	0人	—
	露地野菜	0人	—
	合計	0人	—

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	就農後の一定期間に限定し、給付金を給付することで、経営の安定を図るものであり、対象及び手段は妥当である。農業経営の安定と定着が新規就農者にとっては特に重要であり、意図も妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い 達成された	② 給付金支給件数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い 達成された	
	成果指標	達成された	① 青年新規就農者の離農者 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	成果指標を「離農者ゼロ」としているため、これ以上の成果向上はないが、今後もこの結果を維持できるよう取り組む。第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「担い手となる農業者の確保・支援」に対する貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		評価不可	給付金支給額	130.44% 増加している 1,670.89 円	77.84% 減少している 1,300.56 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位：円/千円 コスト改善の余地は人件費のみであるが、相談や経営状況の確認によるものであり、これ以上の削減は難しい。所得制限等もあり、受益者負担を考慮した上での制度設計となっている。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成30年度に市内若手農業者に密着した冊子「FARMLIFE YOSHIKAWA」を作成し、職業としての農業の魅力や吉川市内で農業を行うメリット(吉川産農産物の魅力、立地条件の良さ等)を積極的に発信した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 補助終了後、補助金をあてにしない農業経営が求められる。	機会(プラス要素) 経営が不安定な営農開始期間中に支援を行うことにより、安定した経営ができるようになる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	将来を見据えた農業の在り方を踏まえ、新規就農者への支援を行う必要がある。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	埼玉県と連携し、新規就農者への支援を積極的に行う。			
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化	
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details including '次世代農業推進事業', '令和2年度 ~ 未設定', '3年目', '令和4年9月1日', '森保美', '令和2年度 ~ 未設定', '3年目', '令和4年9月1日', '事前評価責任者 森保美', '令和2年度 ~ 未設定', '3年目', '令和4年9月1日', '事前評価責任者 森保美', '令和2年度 ~ 未設定', '3年目', '令和4年9月1日', '事前評価責任者 森保美'.

Table with financial data for '令和4年度' (FY2022) including 'A ① 事業費 500', 'A ② 人件費 1,363', 'B ⑥ 国庫支出金', 'C 吉川市年間負担経費(A-B) 1,863', 'D 補助・単独区分'.

Table with performance indicators including '① 全市民 74,771', '① 次世代農業について検討する会議等の開催回数 12', '① 次世代農業に関する提案事業の実施数 2'.

評価年度の主な取組	千葉大学園芸学部との包括連携協定に基づく研究等実績	
	①	三輪野江地区「実質化された人・農地プラン地域懇談会」への参加(アドバイザー)
	②	吉川市農業パークコンサル委託業者プロポーザル及び選定委員会への参加
	③	市内福祉NPO法人への農業指導
	④	農福連携における果樹栽培指導等
	⑤	その他、吉川市の農業等に関する分析・アドバイス

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	生産効率の高い農業が行われるため、独自の都市近郊農業を確立し、市の農業の活性化及び農業を通じた地域活性化を図ることは妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	91.67%, ★★★★★ 概ね達成された	① 次世代農業について検討する会議等の開催回数 (増加目標指標)	91.67%, ★★★★★ 概ね達成された	58.33%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 次世代農業に関する提案事業の実施数 (増加目標指標)	150.00%, ★★★★★ 達成された	133.33%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	次世代の農業を考える機会を増やすため、様々な手段等を通じ、積極的な事業提案及び実施を行う。 第6次総合振興計画前期基本計画に掲げる「農業拠点施設整備の推進」に大きく貢献する。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		242.30% 増加している 1,759,390.00 円	次世代農業に関する提案事業の実施数 成果指標を単位として換算 単位：円/事業	621,106.67 円	116.91% 増加している 726,120.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	現状では、必要最低限のコストとなっており、改善は難しい。 千葉大学との連携によるところが大きいため、受益者負担の適正化は馴染まない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>事業実施に当たり、相応の時間と費用が発生する。</td> <td>持続可能な新たな農業の展開が図れる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	事業実施に当たり、相応の時間と費用が発生する。	持続可能な新たな農業の展開が図れる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
事業実施に当たり、相応の時間と費用が発生する。	持続可能な新たな農業の展開が図れる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市民視点及び持続可能性視点から見た次世代の産業を確立させる必要がある。					

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	千葉大学園芸学部との連携を深め、次世代農業に関する事業研究を進める。 農業拠点施設整備を推進するため、事業の拡大を図る。				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	説明	千葉大学園芸学部との連携し、次世代農業に関する事業研究を進める。 農業拠点施設整備を推進するため、事業の拡大を図る。				
	二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 本 事 項	事務事業名	農業経営拡大・発展等支援事業			所管部署名	産業振興部農政課農政係					
	事業期間	令和4年度	～	未設定	事業年齢	1年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基 本 的 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	農業経営拡大・発展等支援補助金交付要綱				
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
		施策の展開	(1)農業経営の活性化			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する				款	農林水産業費		農業費		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	農業振興費		農業振興事業			
	目 的 的	対象(誰を、何を)	市内農業者			手 段 (どのような事業を行うのか)	市内農業者が経営状況の拡大・転換・改善を目指す取り組みに要する経費等の一部及び原油や光熱費などの価格高騰の影響を受けている市内農業者に対して補助金を交付する。				
対象年齢		18	99								
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)		新型コロナウイルス感染症の拡大により、農業を取り巻く環境に変化が起きる中、農業者がチャレンジ精神を持ち、新たな取組みに挑戦することが出来る。									
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス						
前年度事務事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	0	47,641	29,386	29,386	0	0	
	② 人件費			4,365	1,799	1,799			
		正職員投入人員			0.56人	0.24人	0.24人		
		正職員人件費			4,365	1,799	1,799		
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間 接 経 費 (加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	0	0	52,006	31,185	31,185	0	0		
資 源	⑥ 国庫支出金			27,611	27,206	27,206			
	国補助率			1	1				
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市 債					0			
⑨ そ の 他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	24,395	3,979	3,979	0	0	
D	補助・単独区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	市内農家戸数	戸	789	789	595	595	595
		農林業センサス結果		789	595	595		
活 動 指 標	①	主食用米以外の作付け支援事業への補助金交付額	円	-	-	5,000,000	-	-
		吉川市農業経営拡大・発展等支援補助金交付額		-	-	2,980,000		
	②	農業経営拡大等を目指す取り組み支援事業への補助金交付額	円	-	-	25,000,000	-	-
		吉川市農業経営拡大・発展等支援補助金交付額		-	-	24,207,000		
成 果 指 標	①	主食用米以外の作付け支援事業実施件数	件	-	-	22	-	-
		吉川市農業経営拡大・発展等支援補助金実施件数		-	-	19		
	②	農業経営拡大等を目指す取り組み支援事業実施件数	件	-	-	50	-	-
		吉川市農業経営拡大・発展等支援補助金実施件数		-	-	62		

評価年度の主な取組	(1)農業経営拡大・発展等支援事業費補助金実績		
	支援メニュー	件数	支援額(円)
	主食用米以外の作物の作付に対する支援	19	2,980,000
	農業経営の拡大・転換等の取り組みに対する支援	62	24,207,000
	(2)原油等価格高騰対策支援金実績		
交付件数	交付額		
35件	2,150,000円		

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市内農業者が経営状況の拡大・転換・改善を目指す取組に対する補助であるため、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	59.60%, ★★★★ 達成度がやや低い	① 主食用米以外の作付け支援事業への補助金交付額 (増加目標指標)	評価不可	評価不可	
	成果指標	124.00%, ★★★★★ 達成された	② 農業経営拡大等を目指す取り組み支援事業実施件数 (増加目標指標)	評価不可	評価不可		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症に対する支援であるため、行政が関与することは妥当である。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症に対応するため、市内農業者等への様々な支援策を講じた。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		評価不可 502,982.55 円	農業経営拡大等を目指す取り組み支援事業実施件数 成果指標を単位として換算 単位：円/件	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	現状では、必要最低限のコストとなっており、改善は難しい。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>新型コロナウイルスの影響が想定しにくい。</td> <td>農業経営状況の拡大・転換・改善及び価格高騰の影響緩和に繋がる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	新型コロナウイルスの影響が想定しにくい。	農業経営状況の拡大・転換・改善及び価格高騰の影響緩和に繋がる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
新型コロナウイルスの影響が想定しにくい。	農業経営状況の拡大・転換・改善及び価格高騰の影響緩和に繋がる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	農業経営の今後の持続可能性について確認する。					

事業(一次)評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	令和5年度は原油等価格高騰対策支援金を実施する。				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森保美		

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 本 事 項	事務事業名	農業・農村多面的機能維持管理事業			所管部署名	産業振興部農政課農土木係			
	事業期間	平成19年度 ~ 令和5年度	事業年齢	16年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する交付要綱		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の位置 付け	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策の展開	(4)生産基盤の整備			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 まち・ ひと・ しごと 創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる				款 項	農林水産業費	農業費
	個別 計画 の位置 付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	農地費	用排水路維持管理事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)活動組織 (最終的な対象)市民 対象年齢 - -			執行方法	直営		
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	活動組織の積極的な共同作業による質の高い農業基盤整備の構築			活動組織が行う草刈りや水路補修等					
類似 事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 40421012 資源向上活動事業				
前年度 事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 01 農業・農村多面的機能維持管理事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	9,052	8,888	9,346	8,522	△ 366	9,348	9,346	
	② 人件費	正職員投入人員	0.20人	0.17人	0.22人	0.36人	0.19人	0.36人	0.36人
		正職員人件費	1,515	1,277	1,715	2,699	1,421	2,699	2,699
		会計年度任用職員人件費					0		
		③ 間接経費(加算)		0	0		0		
④ コスト対象外(除外)		0	0		0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	10,567	10,165	11,061	11,221	1,056	12,047	12,045		
資 源	⑥ 国庫支出金	190	190	190	190	0	190	190	
	国補助率	1	1	1	1		1	1	
	⑦ 県支出金	6,780	6,633	6,378	6,378	△ 255	6,995	6,995	
	県補助率	3/4	3/4	3/4	3/4		3/4	3/4	
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	3,597	3,342	4,493	4,653	1,311	4,862	4,860		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり <input type="checkbox"/> 吉川市単独								

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 活動参加者数	人	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
	農地維持・資源向上(多面的)事業に参加した延べ人数		1,440	1,207	1,698		
	② 参加活動組織数	組織	9	9	9	9	9
			参加活動組織数	9	9		
活 動 指 標	① 活動面積	ha	133	133	133	133	133
	事業の対象となる面積		133	133	133		
	② 交付金	千円	9,328	9,373	9,373	9,373	9,373
			農地維持・資源向上(多面的)事業に対する支払交付金の合計	9,040	8,844		
成 果 指 標	① 活動組織継続率	%	100	100	100	100	100
	本事業を継続する組織の前年度比 事業年度/昨年度		100	100	100		
	② 活動参加者の昨年度対比率	%	100	100	100	100	100
			参加者の対比 事業年度/昨年度	69	84		



評価年度の主な取組	1 農地維持支払交付金・水路の泥上げや草刈り等、地域資源の保全管理事業(令和元年度～令和5年度まで)						
	年度	組織数	自治会数	活動面積(a)		交付金額(円)	市負担金(円)
				田	畑		
	R4	9組織	9	12,821	459	3,938,100	984,525
	2 資源向上支払交付金(共同)・水路の軽微な補修、植栽や美化活動等の地域資源の質的向上活動(令和元年度～令和5年度まで)						
	年度	組織数	自治会数	活動面積(a)		交付金額(円)	市負担金(円)
				田	畑		
	R4	5組織	5	8,021	369	1,236,360	309,090
	3 資源向上支払交付金(長寿命化)・農業用水路等の施設の長寿命化の為の補修や更新活動(令和元年度～令和5年度まで)						
	年度	組織数	自治会数	活動面積(a)		交付金額(円)	市負担金(円)
			田	畑			
R4	6組織	6	10,321	419	3,330,038	678,886	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	各交付金を利用することにより、地域資源の保全や質の向上した農業環境を活用できるため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 活動面積 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.15% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	141.00% ★★★★★ 達成された	② 活動参加者の昨年度対比率 (増加目標指標)	69.06% ★★★ 達成度がやや低い	83.81% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	農業生産基盤の保全と環境向上を図る活動費の一部を負担するものであり、成果向上の余地はある。また、地域住民による共同活動により、農業生産基盤の保全と質的向上を図るものであり貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	<p>変動率</p>	
		110.38% 増加している 112,210.58 円	活動組織継続率 成果指標を単位として換算 単位:円/%	53.53% 減少している 105,665.79 円	96.20% 若干減少している 101,654.23 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	国の基準に基づき負担するものであり、コスト改善の余地はない。また、国の基準で、県・市に負担を求めており、受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	要綱改正等を受け、活動組織が作成する書類が簡素化されつつあるが、依然として煩雑であるため、書類作成に協力する必要がある。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 高齢化により、活動参加者が減少している。要綱改正等を受け、活動組織が作成する書類が簡素化されつつあるが、依然として煩雑であるため、書類作成に協力する必要がある。	機会(プラス要素) 新規に活動組織が形成されることで、補助要望を増額することが可能となる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	HP等でさらに周知することで、新規活動組織の拡充を図ることができる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	用排水路維持管理事業			所管部署名	産業振興部農政課農業土木係				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市公共物管理条例				
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	施策の展開	(4)生産基盤の整備			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる			款	項	農林水産業費 農業費			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目	農地費 用排水路維持管理事業			
	目的	対象(誰を、何を)	農業用水路及び排水路			手段 (どのような事業を行うのか)	用排水路の補修による機能回復の維持管理等			
	対象年齢	-	-							
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	水路の機能維持及び良好な流水の確保が図られる。									
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 排水路施設管理事業			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 01420301 用・排水路補修事業					
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 02 用排水路維持管理事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
A トータル コスト	① 事業費	18,215	19,846	31,857	31,672	11,826	23,536	19,515	
	② 人件費	9,240	12,022	1,169	7,196	△ 4,826	7,196	7,196	
	正職員投入人員	1.22人	1.60人	0.15人	0.96人	△ 0.64人	0.96人	0.96人	
	正職員人件費	9,240	12,022	1,169	7,196	△ 4,826	7,196	7,196	
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)		0	0			0			
④ コスト対象外(除外)		0	0			0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		27,456	31,869	33,026	38,868	7,000	30,732	26,711	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		0	0		0			
	国補助率		0	0					
	⑦ 県支出金		0	0	3,833	3,833	1,606		
	県補助率		0	0	1/2		1/2		
	⑧ 市債	5,900	2,800	6,300	6,400	3,600	2,900		
⑨ その他						0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0			
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	21,556	29,069	26,726	28,635	△ 433	26,226	26,711	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり <input type="checkbox"/> 吉川市単独							

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 補修要望件数	件	100	100	100	100	100
	② 用水路の要望苦情の受付件数		148	126	129		
活 動 指 標	① 補修要望処理件数	件	90	90	90	90	90
	② 用排水路の要望苦情の処理件数		101	84	82		
	③						
成 果 指 標	① 用排水路の補修要望処理率	%	90	90	90	90	90
	② 要望苦情 処理件数÷受付件数		68	67	63		

2 清潔な水と衛生

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つぎの世代のために地球を大切にしよう

評価年度の主な取組	1 施設修繕費(10,236,600円)			3 工事請負費(10,447,000円)						
	工事内容等		件数	契約額(円)	工事名		工事場所	工事内容	契約額(円)	
	要望件数		129件	-----	加藤地内水路底盤補修工事		加藤	底盤補修工	10,447,000	
	実施件数		82件	10,236,600	八子新田地内水路底盤補修工事		八子新田			
	2 委託料(5,181,000円)									
	工事内容等		箇所数	契約額(円)						
	ポンプ点検委託料		ポンプ点検	181,500						
	用排水路清掃委託料		水路掘削・清掃	4,999,500						

事業性評価	区分		評価結果		判断理由(特記事項)					
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	多面的事業による共同作業での維持管理が難しい水路について、所有者である市が補修や改修等により水路の機能を保全することで、農業の生産基盤施設を維持できるため、妥当である。 補修や改修等により水路機能が保持され適正な保全体制の向上が図れる。また、従来あった良好な状態に回復することで、農村環境の保全が見られることから、役割分担は妥当である。					
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討						
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討						
	有効性	目標達成度	種別	令和4年度		評価指標(指標性質)		令和2年度	令和3年度	
			活動指標	91.11% ★★★★★ 概ね達成された	① 補修要望処理件数 (増加目標指標)		112.22% ★★★★★ 達成された	93.33% ★★★★★ 概ね達成された		
		成果指標	70.00% ★★★ 達成度がやや低い	① 用排水路の補修要望処理率 (増加目標指標)		75.78% ★★★ 達成度がやや低い	74.00% ★★★ 達成度がやや低い			
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	補修や改修等により水路機能が保持され適正な保全体制の向上が図ることができる。また、施工に伴い、水路機能が良好な状態に回復することで、農村環境の保全が見られることから、成果の向上及び貢献を図ることができる。					
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし						
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度		単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度	令和3年度		
124.94% 増加している 474,006.00 円			補修要望処理件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件		91.17% 若干減少している 271,837.30 円	139.56% 増加している 379,387.23 円				
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	すでに再利用品等を活用しコスト改善に努めており、これ以上の改善は難しい。また、受益者負担が伴わない事業であるため、適正化を求める余地はない。						
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし								

改革改善	これまでの改革・改善内容	要望苦情を受け現地調査を実施し、危険性や緊急性、利用状況を踏まえ、補修工事を実施。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 施設の老朽化が進み、水路構造物の破損及び未整備水路の洗掘による農村環境の低下。	機会(プラス要素) 水路整備に伴い、地域の農業基盤整備の拡充が見込まれる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市内全域にある農業用水路を日常的に点検等を行うことは困難であるため、地先の住民との協力や情報提供が重要となる。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 本 事 項	事務事業名	用排水路整備事業			所管部署名	産業振興部農政課農業土木係				
	事業期間	特定不可	～	未設定	事業年齢	-	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市公共物管理条例				
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	施策	第5節 魅力ある農業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	施策の展開	(4)生産基盤の整備			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる			款	項	農林水産業費 農業費			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目	細目	農地費 用排水路整備事業			
	目的	対象(誰を、何を)	農業用水路及び排水路			手段 (どのような事業を行うのか)	用排水路の健全な整備			
	対象年齢	-	-	全年齢						
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	用排水路の整備による農業生産の向上と農業環境の保全が図られる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 01420101 県単土地改良事業費					
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 03 用排水路整備事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	22,849	14,386	18,336	18,335	3,949	15,050	22,646
	② 人件費	5,605	2,855	1,403	4,048	1,193	4,048	4,048
	正職員投入人員	0.74人	0.38人	0.18人	0.54人	0.16人	0.54人	0.54人
	正職員人件費	5,605	2,855	1,403	4,048	1,193	4,048	4,048
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間接経費(加算)		0	0			0		
④ コスト対象外(除外)		0	0			0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		28,454	17,241	19,739	22,383	5,142	19,098	26,694
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		0	0			0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金	5,775	1,000	500	500	△ 500		
	県補助率	1/2	1/2	1/2	1/2			
	⑧ 市債	18,000	10,300	14,300	14,200	3,900	12,500	
⑨ その他			0			0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,679	5,941	4,939	7,683	1,742	6,598	26,694
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり <input type="checkbox"/> 吉川市単独						

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 計画(見込)値	令和6年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象 指標	① 水路延長	m	469,418	469,418	469,418	469,418	469,418
	市内の水路総延長		469,418	469,418	469,418		
活 動 指 標	① 水路整備計画延長	m	250	95	100	100	100
	当該年度の水路整備延長		101	65	72		
	②						
成 果 指 標	① 水路整備率	%	100	100	100	100	100
	当該年度の実績値/目標値		40	68	72		
②							

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

評価年度の主な取組	1 工事請負費 R4 16,381,000円			
	工事名	工事場所	工事内容	請負費(円)
	中島地内用排水路整備工事	中島二丁目地内	水路工L=32.4m	5,830,000
	三輪野江地内(しんきぼり)水路整備工事(その9)	大字三輪野江地内	水路工L=40.0m	10,551,000
	計			16,381,000
	2 負担金補助及び交付金 1,953,964円			
	事業名	負担額(円)		
	市営土地改良事業	1,806,764		
	県土地改良事業	109,200		
	春日部土地改良事業	38,000		

区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が管理すべき水路であり、農業基盤施設を整備することで農業の生産性が向上すると判断できるため、妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業	有効性	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		目標達成度	活動指標	72.40%, ★★★ 達成度がやや低い	① 水路整備計画延長 (増加目標指標)	40.40%, ★★ 達成度が低い	
		成果指標	72.40%, ★★★ 達成度がやや低い	① 水路整備率 (増加目標指標)	40.40%, ★★ 達成度が低い	68.40%, ★★★ 達成度がやや低い	
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市内水路延長の半分以上は土水路であり、整備することにより農業生産性及び安全性が向上することから、成果向上の余地はある。基本計画の施策項目である「農業基盤の整備」に直結した事業であり、貢献度は高い。			
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
価	効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	
			122.65% 増加している 309,154.75 円	水路整備率 成果指標を単位として換算 単位: 円/%	151.89% 増加している 704,311.16 円	35.79% 減少している 252,061.17 円	
		コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	直接事業費や償還金は事業の実施上最低限度のものであり、現時点でのコスト改善の余地はないと判断する。また、受益者負担が伴わない事業の為、適正化を求める余地はない。			
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	水路整備において再生材を使用するなどコスト改善を図った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市内全域にある農業用水路を日常的に点検等を行うことは困難であるため、地先の住民との協力や情報提供が重要となる。	

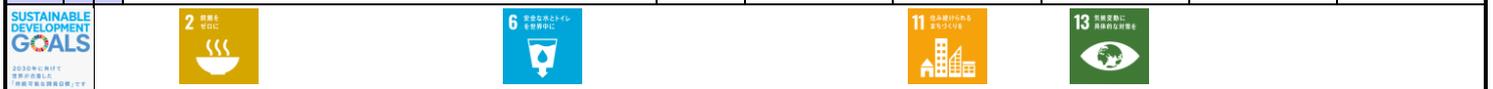
事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details including: 事務事業名 (土地改良施設維持事業), 事業期間 (昭和55年度 ~ 未設定), 事業年齢 (43年目), 事業区分 (自治事務), 実施計画の位置付け (基本目標3つながり), 対象 (土地改良区が管理する幹線用排水路等), 類似事業 (無), 前年度事務事業 (有).

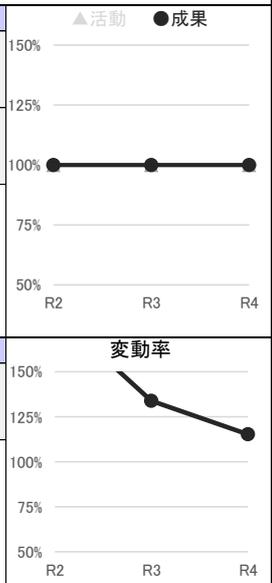
Table with financial data by category (A: Total Costs, B: Specific Resources, C: Subsidies, D: Classification) and columns for fiscal years (2020-2026).

Table with performance indicators (KPIs) including: 土地改良区の事業数, 実施事業数, 事業実施率, with columns for target and actual values from 2020 to 2026.



評価年度の主な取組	土地改良施設負担事業.....25,754,499円
	・木売落改修事業負担金..... 1,539,034円
	・旭土地改良区排水路負担金.....15,693,150円
	・土地改良施設維持管理適正化事業負担金.....2,079,360円
	・埼玉県治水協会負担金30,000円
	・県営基幹水利施設管理事業負担金(県農村整備計画センター)1,476,827円
	・古利根堰管理運営事業負担金(葛西用水路土地改良区)4,906,128円
	・各種協議会負担金(古利根堰連絡協議会) 30,000円

事業性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)	
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	土地改良区が管理する施設の整備や、維持管理に伴う費用の一部を当市が負担するものであり、対象・手段は妥当であると判断する。 また、意図は、趣旨に合致していることから妥当である。	
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討			
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	土地改良区が管理する施設の整備や、維持管理に伴う費用の一部を市が負担するものであり、役割分担は妥当である。		
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 実施事業数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された
	成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 事業実施率 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	今回の事業対象地域は、未整備区間が整備されることにより、農業生産性の向上が見込まれるため、成果向上の余地はある。 また、実施する土地改良区への負担金であるが、農業基盤整備に直結した事業であり、上位施策への貢献度は高い。		
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	
		115.25% 増加している 281,532.19 円	事業実施率 成果指標を単位として換算 単位：円/%	182.75% 増加している 182,422.71 円	133.91% 増加している 244,285.90 円	
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	施設管理者である土地改良区との事業負担協定があるため、コスト改善の余地は難しいと考える。 また、受益者負担適正化の余地は、受益者からの負担を求める内容ではないため、受益者負担適正化の余地はないと考える。		
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし				



改革改善	これまでの改革・改善内容	土地改良区が管理する施設の老朽化が進んでおり、計画的な維持管理の検討が必要となっている。 そのため、適正化事業を活用して、施設修繕を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 土地改良区が管理する施設の整備や、維持管理に伴う費用の一部を市が負担するものであり、事業の必要性を含め、市民・住民へ事業内容の丁寧な説明等、対外的に事業の透明度を高くすべきと考える。	機会(プラス要素) 事業実施に伴い、未整備区間が整備されることにより、農業生産性の向上が見込まれる。また、実施する事業は、農業基盤整備に直結した事業であるため、有益な内容と考える。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)		

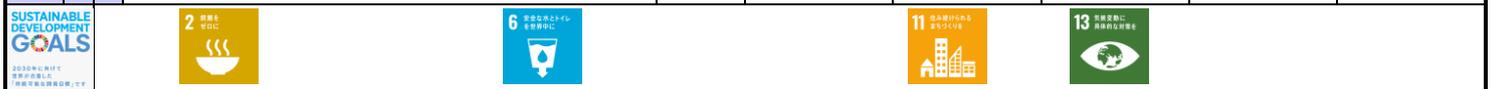
事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details: 事務事業名 (埼玉型ほ場整備事業), 所管部署名 (産業振興部農政課農業土木係), 事業期間 (平成22年度 ~ 未設定), 事業年齢 (13年目), 根拠法令等 (土地改良法), 事業区分 (自治事務), 事務事業の性質 (毎年度繰り返し), 直接事業費 (有), 会計区分 (一般会計), 農林水産業費, 農業費, 農地費, 用排水路整備事業, 執行方法 (補助・負担等 一部を市が負担), 対象 (事業区域内の農業生産者とその区域に関わる市民), 意図 (ほ場整備による農地の区画拡大を行い、併せて農地の集積化を行うことにより、農業生産効率の向上と農業競争力を強化する。), 類似事業 (有), 前年度事務事業 (有).

Table with financial data: 区分 (A, B, C, D), 区分 (① 事業費, ② 人件費, ③ 間接経費, ④ コスト対象外, ⑤ トータルコスト計, ⑥ 国庫支出金, ⑦ 県支出金, ⑧ 市債, ⑨ その他, ⑩ 受益者負担額), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度 (予算(千円), 決算(千円), 増減額(千円)), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分 (対象地区, 説明会の回数, 協議会), 指標名 (上段), 計算式・説明 (下段), 単位 (地区, 回, 組織数), 令和2年度 (目標(見込)値, 実績値), 令和3年度 (目標(見込)値, 実績値), 令和4年度 (目標(見込)値, 実績値), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.



評価年度の主な取組	1 農業基盤整備事業(国事業:農業基盤整備促進事業) 埼玉型ほ場整備は、対象となる地域農業の活性化や農業経営の安定化を図ることを目的として、土地の所有権の移転を伴う換地を行わず、広さ1反、約10a(10a=1,000平方メートル)を基準区画として、区画水田地帯を対象とした整備事業である。 農業生産性の向上と農地集積に必要な畦畔除去及び均平作業に加え、農業用排水施設の整備、農作業道の整備等を併せた総合的な農業基盤整備である。
	2 費用負担について 基本的に、農業者の事業費負担は無し。 ただし、道路や水路の整備のため、用地を無償で市に寄付していただくことがある。また、納税猶予地は、寄付採納面積分の納税負担がある。 対象地域の推進組織の運営費は、事業費に含まれない。国で定めている基準や事業制度に適合しない整備は、事業費に含まれない。

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	国、県、市、地域が適切な役割分担を行い、営農ビジョンに基づき事業を実施しており、対象・手段、意図は全て妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 説明会の回数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① 協議会 (増加目標指標)	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	ほ場整備と合わせた農業基盤施設の整備を図ることから、成果向上の余地及び上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		899,520.00 円	説明会の回数 活動指標を単位として換算 単位:円/回	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	コスト改善を図るため換地を伴わない簡易なほ場整備を行うものであり、これ以上のコスト改善の余地はない。 また、農道拡幅部分の農地採納を求める以外の受益者負担はないため、適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	農地の集約化を進める必要があることから、農地中間管理事業を引き続き促進するとともに、新たな候補地の選定に努める。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) ・基準区画である10aあたりの事業費に上限(約80万円/10a)があるため、地域からの要望すべてに対して、整備が行えない場合がある。	機会(プラス要素) ・対象地のほ場を大区画に整備する事により、耕作し易い土地となる。 ・農作業の効率向上に伴い、労働時間の縮減が図られ、農地規模の拡大や新規作物の導入も可能となる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)		

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和5年6月21日				

Table with project details including: 事務事業名 (土地改良施設維持管理適正化事業), 所管部署名 (産業振興部農政課農業土木係), 事業期間 (平成23年度 ~ 未設定), 事業年齢 (12年目), 根拠法令等 (土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱・要領), 事業区分 (自治事務), 事務事業の性質 (毎年度繰り返し), 直接事業費 (有), 会計区分 (一般会計), 農林水産業費, 農業費, 農地費, 用排水路維持管理事業, 執行方法 (直営, 工事請負費), 対象 (農業用水路), 対象年齢 (全年齢), 意図 (低下している農業用水路の機能回復が図られる), 類似事業 (用排水路維持管理事業), 前年度事務事業 (6012 06 土地改良施設維持管理適正化事業).

Table with financial data for investment and source, including: 区分 (A: 事業費, B: 国庫支出金, C: 吉川市年間負担経費), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度 (予算, 決算, 増減額), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators (目標設定実績) including: 区分 (対象指標, 活動指標, 成果指標), 指標名 (上段), 計算式・説明 (下段), 単位, 令和2年度 (目標/実績), 令和3年度 (目標/実績), 令和4年度 (目標/実績), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.

評価年度の主な取組	土地改良施設維持管理適正化事業		
	1 工事費 3,410,000円		
	工事名	工事箇所	請負額(円)
	関新田・深井新田用水路補修工事(適正化第42期生)	大字深井新田	3,410,000
	2 負担金 1,102,560円		
	適正化	工事箇所	負担金(円)
	42期生	加藤	441,000
	44期生	深井新田・関新田、深井新田・上笹塚	361,560
	45期生	加藤	300,000

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	地域住民の方々が見込まれている農業用水路等の補修による機能回復に関して、適正化事業を活用して農業用水路等を補修することにより、水路等の機能回復が図られる。また、補助事業の活用により、費用負担の軽減が図られており妥当である。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)		令和2年度	令和3年度	
		活動指標	57.60%, ★★★ 達成度がやや低い	① 整備実施延長 (増加目標指標)	76.00%, ★★★ 達成度がやや低い	103.81%, ★★★★★ 達成された		
	成果指標	58.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① 整備実施率 (増加目標指標)	76.00%, ★★★ 達成度がやや低い	103.80%, ★★★★★ 達成された			
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	用水路の受益地における農業の生産性と環境保全を図ることから、成果向上の余地があり、貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度	令和3年度		
		100.55% ほぼ変動していない 98,481.38 円	整備実施率 成果指標を単位として換算 単位: 円/%	166.44% 増加している 74,205.66 円	131.99% 増加している 97,943.55 円			
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	設計基準書に基づき事業費を算出しているため、コスト改善の余地はない。また受益者負担が伴わない事業であるため適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	補助事業の活用により、水路補修の推進を図る。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 水路の老朽化により、水路の機能維持及び良好な流水の確保が損なわれる。	機会(プラス要素) 適正化事業の新規拡充が検討されている。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	市内全域にある農業用水路を日常的に点検等を行うことは困難であるため、地先の住民との協力や情報提供が重要となる。	

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 事 項	事務事業名	農業集落排水施設維持管理事業			所管部署名	産業振興部農政課農業土木係					
	事業期間	平成17年度	～	未設定	事業年齢	18年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市農業排水処理施設条例				
		まちづくりの目標	第4章 快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第2節 健全な水環境の保全			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
		施策の展開	(4)農業集落排水事業の管理運営			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	農業集落排水事業特別会計			
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる				款 項	総務費		総務管理費	
	事 目 的 的	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	施設管理費		農業集落排水施設維持管理事業	
		対象 (誰を、何を)	八子新田、鍋小路地区農業集落排水施設				執行方法	一部委託 排水施設の管理の委託			
類 似 事 業	意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	農業集落排水施設を適切に維持管理することによる当地域の美しい水環境の保全			主 な 業 務 プ ロ セ ス	農業集落排水処理施設の通年の保守管理及び修繕工事の実施による適切な維持管理					
	類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 公共下水道施設維持管理事務(河川下水道課)				<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
前 年 度 事 務 事 業	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 07 農業集落排水施設維持管理事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し					

区分	区 分	令和2年度 決算(千円)	令和3年度 決算(千円)	令和4年度			令和5年度 当初(千円)	令和6年度 計画(千円)	
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)			
投 入 コ ス ト	① 事業費	8,987	9,959	10,385	10,263	304	10,993	10,993	
	② 人件費	151	225	1,325	1,949	1,724	1,949	1,949	
		正職員投入人員	0.02人	0.03人	0.17人	0.26人	0.23人	0.26人	0.26人
		正職員人件費	151	225	1,325	1,949	1,724	1,949	1,949
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)		0	0			0			
④ コスト対象外(除外)		0	0			0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	9,139	10,184	11,710	12,212	2,027	12,942	12,942		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	5,646	5,436	5,705	5,396	△ 40	5,392	5,392		
	受益者負担率(⑩÷⑤)	61.78%	53.38%	48.72%	44.19%		41.66%	41.66%	
C 吉川市年間負担経費(A-B)	3,493	4,748	6,005	6,816	2,067	7,550	7,550		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 計画(見込)値	令和6年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 排水処理能力	m ³ /日	184	184	184	184	184
	1日当たりの排水処理能力数量		184	184	184		
活 動 指 標	① 維持管理委託数	件	2	2	2	2	2
	施設維持管理の委託件数		2	2	2		
成 果 指 標	① 排水処理量	m ³ /日	101	101	101	96	96
	施設で処理した1日当たりの排水量		106	101	96		
成 果 指 標	① 稼働率	%	55	55	55	55	55
	施設で処理した排水量/排水処理能力		58	55	52		

評価年度の主な取組	1 需用費	1,977,002円	4 処理計画戸数及び計画人口				
	光熱水費	電気使用料	1,964,462 円	処理計画戸数	158戸		
		水道使用料	12,540 円	処理計画人口	680人		
	2 役員費	183,620円	5 事業計画区域内戸数・人口(令和5年3月31日現在)				
	通信運搬費	170,214 円		八子新田	鍋小路	八五町会	計
	保険料	13,406 円	戸数(戸)	80	37	30	147
	3 委託料	8,102,000円	人口(人)	246	123	89	458
	施設管理業務委託料	8,052,000 円					
	清掃委託料	50,000 円					

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	汚水処理という地区内受益者への恒常的なサービス供給を実現するため、処理施設の維持管理を継続、推進し、水環境の保全を図るという事業対象・意図は妥当である。 八鍋クリーンセンターの維持管理を地元管理組合と共同で行うなど、地域と一体となった維持管理に努めており、役割分担は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	95.05%, ★★★★★ 概ね達成された	② 排水処理量 (増加目標指標)	104.95%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	94.90%, ★★★★★ 概ね達成された	① 稼働率 (増加目標指標)	104.92%, ★★★★★ 達成された	100.18%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	住宅からの排水を汚水処理施設で処理することで、地域の水質安全や生活環境を保持することができ、成果向上及び上位施策への貢献度は高い。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効性	単当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		126.15% 増加している 127,203.98 円	排水処理量 活動指標を単位として換算 単位: 円/㎡/日	93.12% 若干減少している 86,213.70 円	116.96% 増加している 100,833.43 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	施設の維持管理は事業上必要最低限のものであり、コスト改善の余地はない。また、当初設定した負担割合が現状において妥当であると考えられるため、受益者負担の適正化を求める余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	地元で運営する管理組合に汚水処理施設の清掃活動を委託し、当事業に対する啓発と協力を得られるようにした。また、施設管理業務委託について3年間の債務負担行為を設定し、委託料の低減を図っている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	農業集落排水処理施設の適切な維持管理により、水環境の保全を図ることで、区域内の農業振興に寄与する。	

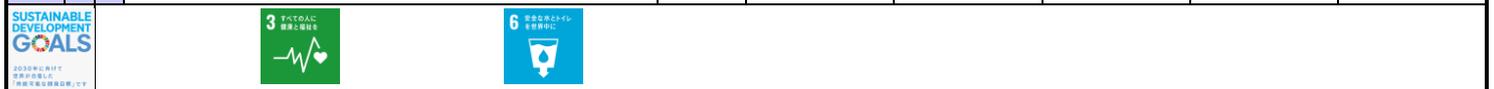
事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 的 事 業 項	事務事業名	農業集落排水施設整備事業			所管部署名	産業振興部農政課農業土木係				
	事業期間	平成17年度	～	未設定	事業年齢	18年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	基本 的 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市農業集落排水処理施設条例			
		まちづくりの目標	第4章 快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計 画 の 位 置 付 け	施策	第2節 健全な水環境の保全			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策の展開	(4)農業集落排水事業の管理運営			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	予 算 科 目	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法	農業集落排水事業特別会計			
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				会計区分	総務費		
	事 業 目 的	対象 (誰を、何を)	八子新田、鍋小路地区の新築住宅			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	総務管理費			
		意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	し尿や生活排水などの汚水を処理施設に誘導することによる地域の快適な生活環境の保持				施設管理費			
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 排水工事事務(河川下水道課)			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 01420602 農業集落排水事業施設設置事業					
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 08 農業集落排水施設整備事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略「住みよさ」推し					
目		対象年齢			- -					
手段		一部委託			工事請負施工					
既設管路、宅内までの取出し管及び最終樹等の設置工事										

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	77	978	0	△ 77	978	978	
	② 人件費		76	150	1,715	1,874	1,724	1,874	1,874
		正職員投入人員	0.01人	0.02人	0.22人	0.25人	0.23人	0.25人	0.25人
		正職員人件費	76	150	1,715	1,874	1,724	1,874	1,874
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)		0	0			0			
④ コスト対象外(除外)		0	0			0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	76	227	2,693	1,874	1,647	2,852	2,852		
資 源	⑥ 国庫支出金		0	0		0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金		0	0		0			
	県補助率								
	⑧ 市債		0	0		0			
⑨ その他		0	0		0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0			
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	76	227	2,693	1,874	1,647	2,852	2,852	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 新たな住居数	軒	2	2	2		
	② 処理区域内に新たに設置された住居数		0	0	0	2	2
活 動 指 標	① 管路整備件数	件	2	2	2		
	② 管路整備件数		0	1	0	2	2
	③						
成 果 指 標	① 管路整備率	%	100	100	100		
	② 管路整備件数 ÷ 新たな住居数		0	0	0	100	100



評価年度 の 主な 取組	農業集落排水施設整備事業 工事請負費 0円 ※R4は工事の発注なし

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が整備した事業であり、農業集落排水区域の新たな住居に対する管路布設は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 効 性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 管路整備件数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 管路整備率 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の 余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	管路を布設することで施設利用者は増加し、地域の水質保全や生活環境の保持が促進されることから、成果向上及び上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和4年度	単位当たり総コスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		評価不可	管路整備件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	評価不可	227,280.00 円		
	コスト改善 の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	事業開始時に設定した負担割合は、現在も妥当と考えるが、時間の経過に伴い、公平性の観点にも配慮したコスト改善は今後の課題と考える。				
	受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容	管路を敷設することで施設利用者の増加が図られたことから、管路整備工事を集中的に実施した。	
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 処理区域内への新規接続者の流入が減少し、新設工事の発生がない状況が続いている。	機会(プラス要素) 管路整備工事が完了し、施設の維持管理に集中的に取り組んでいく。
	行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	農業集落排水の管路布設を行うことで、水質・環境保全を図る。	

事業 の 一 次 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	農業集落排水事業特別会計運営事業			所管部署名	産業振興部農政課農業土木係		
	事業期間	平成17年度 ~ 未設定	事業年齢	18年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	吉川市農業集落排水処理施設条例		
	ま ち づ く り の 目 標	第4章 快適で持続可能なまちづくり(都市・環境部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施 策	第2節 健全な水環境の保全			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施 策 の 展 開	(4)農業集落排水事業の管理運営			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	農業集落排水事業特別会計	
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ と 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる				款 項	総務費	総務管理費
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			目 細目	一般管理費	農業集落排水事業特別会計運営事業	
	目 的	対象 (誰を、何を)	八子新田、鍋小路地区の農業集落排水施設利用者			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	使用料及び分担金の的確な徴収事務	
	対象年齢	00	99	全年齢				
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	事業運営を円滑に行うための財源の確保による快適な生活環境の保持							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 01420601 農業集落排水事業運営事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 09 農業集落排水事業特別会計運営事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略「住みよさ」推し			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	244	5,238	2,259	2,204	△ 3,034	35,514	6,237
	② 人件費	2,727	2,480	2,650	3,523	1,044	3,523	3,523
	正職員投入人員	0.36人	0.33人	0.34人	0.47人	0.14人	0.47人	0.47人
	正職員人件費	2,727	2,480	2,650	3,523	1,044	3,523	3,523
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)		0	0		0			
④ コスト対象外(除外)		0	0		0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	2,971	7,718	4,909	5,727	△ 1,991	39,037	9,760	
資 源	⑥ 国庫支出金		5,000	0		△ 5,000		6,237
	国補助率		1					1
	⑦ 県支出金		0	0		0		
	県補助率							
	⑧ 市債		0	0		0	35,100	
⑨ その他		0	0		0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	2,971	2,718	4,909	5,727	3,009	3,937	3,523	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 処理施設利用対象件数	件	147	147	147	147	147
	② 処理施設利用対象件数		147	147	147		
活 動 指 標	① 処理施設利用件数	件	135	135	135	135	135
	② 処理施設利用件数		135	135	135		
	② 使用料徴収額	円	5,656,000	5,656,000	5,656,000	5,391,000	5,391,000
	③ 使用料徴収額		5,646,024	5,436,888	5,396,600		
成 果 指 標	① 処理施設利用率	%	88	88	88	88	88
	② 処理施設利用実績数÷処理施設利用対象件数		92	92	92		
	② 徴収率	%	100	100	100	100	100
	③ 徴収額÷調定額		97	96	95		

評価年度の主な取組	1 施設利用状況				3 農業集落排水使用料の収納状況					
	利用対象件数(件)	147	施設未利用件数(件)	15	現年度	5,459,960円	5,228,520円	0	231,440円	95.8%
	施設利用件数(件)	135	うち施設休止件数(件)	3	滞納繰越分	245,520円	168,080円	0	77,440円	68.5%
	利用率(%)	91.8%	うち施設未接続件数(件)	12	計	5,705,480円	5,396,600円	0	308,880円	94.6%
	2 農業集落受益者分担金の収納状況									
		調定額	収入済額	不能欠損額	収入未済額	徴収率				
	現年度	216,000円	96,000円	0	120,000円	44.4%				
	過年度分	234,000円	36,000円	0	198,000円	15.4%				
	計	450,000円	132,000円	0	318,000円	29.3%				

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	必要な財源確保のため、事業区域内の利用者が施設の使用料及び分担金を徴収する本事業の手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業の使用料・分担金の徴収業務について、当市で行う必要があり、役割分担は妥当である。					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)		令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 処理施設利用件数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果指標	95.00%, ★★★★★ 概ね達成された	② 徴収率 (増加目標指標)	96.70%, ★★★★★ 概ね達成された	96.00%, ★★★★★ 概ね達成された			
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	事業に必要な財源を確保することで、事業が円滑に実施できることから、成果向上及び上位施策への貢献度は高い。					
効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
	単位当たりコスト変動率	令和4年度 74.21% 減少している 42,423.66円	単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度 127.43% 増加している 22,005.94円	令和3年度 259.79% 増加している 57,169.69円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	処理施設利用件数 活動指標を単位として換算 単位:円/件					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業費は、事業上最低限のものであり、コスト改善の余地はない。また、当初設定した負担割合が現状において妥当であると考えられるため、受益者負担の適正化を求める余地はない。						

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和2年度に経営改善を目的とした中長期的な投資財政計画となる「吉川市農業集落排水事業経営戦略」を策定した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 事業区域内の人口減少に伴い、徴収する使用料が減収となる。	機会(プラス要素) 「吉川市農業集落排水事業経営戦略」を策定した。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	継続的な料金徴収が、事業の円滑かつ適切な運営を実現し、事業区域内の水質・環境保全に寄与している。また、持続可能な事業運営に資するため、公営企業法適用について検討していく。	

事業の一次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	公営企業法の適用により、資産を含む経営状況を把握することができ、将来に渡って持続可能なストックマネジメントの推進や、経営戦略の改定等に取り組むことが可能となる。			
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details including: 事務事業名 (水酸化促進事業), 所管部署名 (産業振興部農政課農土木係), 事業期間 (平成17年度 ~ 未設定), 事業年齢 (18年目), 根拠法令等 (吉川市水洗便所改造資金融資規則), 事業区分 (自治事務), 事務事業の性質 (毎年度繰り返し), 直接事業費 (無), 執行方法 (一部委託, 金融機関への委託), 対象 (農業集落排水区域内の未接続者), 意図 (生活環境の向上), 類似事業 (水酸化促進事業).

Table with financial data: 区分 (A: 事業費, B: 特定財源, C: 吉川市年間負担経費), 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度 (予算/決算/増減額), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円).

Table with performance indicators: 区分, 指標名 (上段), 単位, 令和2年度 (目標/実績), 令和3年度 (目標/実績), 令和4年度 (目標/実績), 令和5年度計画(見込)値, 令和6年度計画(見込)値.

評価年度の主な取組	通常であるならば、未接続者への個別訪問を実施し、接続への理解を求めるとともに、併せて、必要に応じ、融資制度の説明を行い、水洗化の促進を実施するところであるが、評価年度はコロナ禍であったため、このような取り組みができない状況であった。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	農業集落排水区域内の未接続者に対して、農業集落排水へ接続することによる生活環境の向上を目的として、市民への接続依頼や、併せて、水洗化工事費用の資金融資制度の啓発をすることは妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	② 水洗化促進訪問件数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 新規接続数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	施設利用者の割合が増加することで、地域の水質保全や生活環境を保持することができ、成果向上の余地はある。また、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		評価不可	水洗化促進訪問件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業費は事業上必要最低限のものであるが、今後、コスト改善の余地について、検討を図るものとする。また、当初設定した負担割合が現状において妥当であると考えられるが、再度、受益者負担の適正化を求める余地について、検討を図るものとする。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	未接続者への個別訪問を実施し、接続への理解を求めるとともに、併せて、融資制度の説明を行い、水洗化の促進を図る。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 利用者において、接続に伴い、費用負担が生じる。	機会(プラス要素) 施設利用者の割合が増加することで、地域の水質保全や生活環境を保持することができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	なし	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 事 項	事務事業名	長期償還事業			所管部署名	産業振興部農政課農業土木係				
	事業期間	平成17年度 ~ 未設定	事業年齢	18年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	森 保美		
	基本 の本 計 画 関 係	関連付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			根拠法令等	地方自治法、地方財政法			
		まちづくりの目標				事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策				事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	農業集落排水事業特別会計			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	公債費		公債費	
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	償還金の対象となる起債			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	利子		長期償還事業(利子)
		意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	償還金の返済による農業集落排水事業の経営安定					市が借り入れている起債の返済		
対象年齢		-	-							
類似事業		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 長期償還事業(利子)			主要業務プロセス			<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6012 11 長期償還事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	12,916	13,957	13,959	13,957	0	13,958	17,811
	② 人件費	76	75	779		△ 75		
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.10人		△ 0.01人		
	正職員人件費	76	75	779		△ 75		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	0	0	0		0			
④ コスト対象外(除外)	0	0	0		0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	12,992	14,032	14,738	13,957	△ 75	13,958	17,811	
資 源	⑥ 国庫支出金	0	0	0		0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金	0	0	0		0		
	県補助率							
	⑧ 市債	0	0	0		0		
⑨ その他	0	0	0		0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	209	0	0		0			
受益者負担率(⑩÷⑤)	1.61%							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	12,783	14,032	14,738	13,957	△ 75	13,958	17,811
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 起債残高	千円	153,873	142,355	130,636	153,812	138,168
	② 年度末残高		153,873	142,355	130,636		
活 動 指 標	① 償還額	千円	12,916	13,958	13,957	13,958	17,811
	② 償還額		12,916	13,958	13,958		
	③						
成 果 指 標	① 歳出に占める償還金比率	%	40	40	40	40	40
	② 償還額/歳出総額		43.17	36.45	38.90		

評価年度の主な取組	当該事業費として、財務省(政府資金の財政融資資金)及び公営企業金融公庫から地方債を借り入れている。 借り入れている地方債について、平成10年度(1998年度)から償還を行っており、今後、令和27年度(2045年度)の償還完了を予定している。
	農業集落排水事業債
	・財政融資資金 償還金元金 5,532,291円 ・財政融資資金 償還金利子 1,219,137円
	・公営企業金融公庫 償還金元金 6,186,742円 ・公営企業金融公庫 償還金利子 1,018,922円

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	地方財政法に基づく地方債の償還事業であり、対象・手段や意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	99.99%, ★★★★★ 概ね達成された	① 償還額 (減少目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	102.75%, ★★★★★ 達成された	① 歳出に占める償還金比率 (減少目標指標)	92.08%, ★★★★★ 概ね達成された	108.88%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	令和5年度に起債を予定していることから、成果向上の余地については、金融機関等からの低利な借入による公債費抑制の面で、改善の余地がある。受益者負担の適正化については、内部管理事務であるため、受益者負担の余地はない。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		99.46% ほぼ変動していない 999.93円	償還額	100.59% ほぼ変動していない 1,005.89円	99.94% ほぼ変動していない 1,005.32円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	コスト削減の余地については、低利な借入先を選択することにより、利子額削減の余地がある。受益者負担の適正化については、内部管理事務であるため、受益者負担の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	資金調達については、公的機関からの借り入れを実施し、利子額の軽減に努めている。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 令和5年度に民間金融機関からの資金調達が見込まれ、償還金の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 金利スワップレートや国債利回り等の活用により、金融市場の分析が可能である。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	今後も持続可能な財政運営を基本としつつ、地方債の発行にあたっては有利な資金調達が行えるよう、借入先の選定や借入方式等について検討する。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	森 保美	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with columns for business name (商業活性化推進事業), period (平成7年度 ~ 未設定), age (28年目), and various evaluation criteria like '事業区分' and '事業の性質'.

Table showing financial breakdown by category (A: Total Costs, B: Specific Resources, C: Subsidies, D: Classification) with columns for fiscal years from 2020 to 2026.

Table for target setting and achievement with columns for '指標名' (Target Name), '単位' (Unit), and performance values for fiscal years 2020-2026.

令和4年度は、市内商業団体への支援のほか、新型コロナウイルス感染症対策として、未来を見据えた事業者の連携、事業の発展を後押しする事業者連携発展支援補助金や燃料等価格高騰対策として原油等価格高騰対策支援金による支援、消費喚起事業として、プレミアム付商品券発行事業などを実施した。

1 補助交付団体・事業

補助交付団体・事業	交付金額	会員数	参加
なまず特産品販売会	684,000 円	7	11
よしかわラッピーカード会	380,000 円	31	6
吉川団地名店会	144,000 円	9	-
一店逸品事業	278,925 円	-	-
合 計	1,486,925 円	47	17

※吉川市たばこ販売促進会からは交付申請なし。
 ※対象団体が開催する会議については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止または書面決議となったため回数が減少した。
 ※一店逸品事業は活動を縮小したため交付額は減額となった。次年度以降は、商業部会が担うこととなった。

2 新型コロナウイルス感染症対応の支援

(1)事業者連携発展支援補助金 実施時期:令和4年6月1日～12月28日 (2)原油等価格高騰対策支援金 実施時期:令和4年12月14日～令和5年2月28日

事業者連携セミナー:①令和4年4月21日 ②令和4年5月16日

申請件数	事業者数	交付額
30件	78事業者	25,502,000円

運送系	77件	他商工	313件	交付額	32,150,000円
-----	-----	-----	------	-----	-------------

(3)プレミアム商品券発行事業 使用期間:令和4年10月1日～令和5年1月31日

プレミアム率	参加店舗	販売冊数	電子券	紙券	換金率
30%	258店舗	23,208冊分	2,096口	21,112冊	99.50%

区 分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事 業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、市内商業の活性化に取り組む商業団体を支援することは、商業事業者の経営の安定化、店舗の魅力向上等に繋がることから対象・手段、意図は適切である。				
	意 図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 効 性	目 標 達 成 度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	75.94%, ★★★ 達成度がやや低い	① 補助金交付額 (増加目標指標)	92.65%, ★★★ 概ね達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	47.00%, ★★ 達成度が低い	① 対象団体会員数 (増加目標指標)	84.17%, ★★★★★ 概ね達成された	78.33%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	各団体ともに意欲的に活動しているため、成果向上の余地がある。市内商業団体や事業を支援することは、前期基本計画の施策「賑わいある商業の振興」に貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価 効 率 性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たり総コスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		65.35% 減少している 4,602,581.65 円	対象団体会議への参加 活動指標を単位として換算 単位:円/回	1581.60% 増加している 4,183,584.63 円	168.34% 増加している 7,042,619.09 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症に対応するため、市内事業者等への様々な支援策を講じたことから、事業費が増加となっている。また、各団体等の会員数が増加することで、会費等による自主財源向上によるコスト改善の余地がある。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	受益者負担については、会費等により適正化されている。					

改 革 改 善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <thead> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数の減少などにより商業団体や事業が減少することで、個店が減少してしまう可能性がある。</td> <td>個店の魅力が高まることで、市外から人を呼び込み、新たな販路拡大や経営の安定化に繋がる。</td> </tr> </tbody> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	会員数の減少などにより商業団体や事業が減少することで、個店が減少してしまう可能性がある。	個店の魅力が高まることで、市外から人を呼び込み、新たな販路拡大や経営の安定化に繋がる。
リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)					
会員数の減少などにより商業団体や事業が減少することで、個店が減少してしまう可能性がある。	個店の魅力が高まることで、市外から人を呼び込み、新たな販路拡大や経営の安定化に繋がる。					
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)					

事 業 (一 次 方 評 価 性)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月19日				

基 本 本 事 項	事務事業名	工業団体支援事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係			
	事業期間	平成14年度 ~ 未設定	事業年齢	21年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市商工業団体活性化推進事業費補助金交付要綱		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第7節 活力ある工業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施 計画 の位置 付け	施策の展開	(1)経営の安定化			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりて活力と魅力を創出する			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市産業振興計画				款 項	商工費	商工費
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	・吉川工専工業会 ・東埼玉テクノポリス協同組合			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	目 細目	商工振興費	工業団体支援事業
		意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	・自主財源で組織運営(吉川工専工業会) ・参加事業所の拡大・経営安定化				執行方法	補助・負担等	吉川市商工業団体活性化推進事業費補助金
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60210201 吉川市商工業団体活性化推進事業費交付事務		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	6021	02	工業団体支援事業	CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	戦略2 魅力の発掘・創出		

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	371	228	826	293	65	905	905	
	② 人件費	1,515	1,428	468	450	△ 978	450	450	
		正職員投入人員	0.20人	0.19人	0.06人	0.06人	△ 0.13人	0.06人	0.06人
		正職員人件費	1,515	1,428	468	450	△ 978	450	450
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,886	1,656	1,294	743	△ 913	1,355	1,355		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	1,886	1,656	1,294	743	△ 913	1,355	1,355		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
標 設	① 対象指標	吉川工専工業会	1	1	1		
		小松川工専地域内工業事業所の集合体	1	1	1	1	1
	②	東埼玉テクノポリス協同組合	1	1	1		
		東埼玉テクノポリス地域内工業事業所の集合体	1	1	1	1	1
活 動 指 標	①	情報提供回数	18	8	8		
		工業団体への情報提供回数(総会・幹事会等)	16	5	5	6	6
	②	補助金交付額	228,000	228,000	228,000	228,000	228,000
実 績	① 成果指標	吉川工専工業会の会員数	80	80	80	80	80
		毎年度3月31日現在の会員数	79	77	76		
	②						

評価年度 の 主 な 取 組	1 補助金交付団体							
	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>補助金額</th> <th>会員数</th> <th>参加会議</th> </tr> <tr> <td>吉川工専工業会</td> <td>228,000円</td> <td>76</td> <td>5</td> </tr> </table>	名称	補助金額	会員数	参加会議	吉川工専工業会	228,000円	76
名称	補助金額	会員数	参加会議					
吉川工専工業会	228,000円	76	5					
	2 工業団体への情報提供回数(総会・幹事会等) 新型コロナウイルス感染状況により総会が書面決議となった。 会議に出席し、市からの情報提供及び工業団体からの要望等の意見交換を行った。							

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、市内工業の活性化に取り組む工業団体を支援することは、工業事業者の経営の安定化、雇用の創出等に繋がることから、対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					市が、市内の工業の活性化に向け工業団体を支援することは、地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	62.50%, ★★★★ 達成度がやや低い	① 情報提供回数 (増加目標指標)	88.89%, ★★★★ 概ね達成された	62.50%, ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	95.00%, ★★★★ 概ね達成された	① 吉川工専工業会の会員数 (増加目標指標)	98.75%, ★★★★ 概ね達成された	96.25%, ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	各団体ともに意欲的に活動しているため、成果向上の余地がある。市内工業団体を支援することは、前期基本計画の施策「活力ある工業の振興」に貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たり総コスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		44.88% 減少している 3.26 円	補助金交付額	54.93% 減少している 8.27 円	87.80% 減少している 7.26 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位：円/円 会員数が増加することで、会費等による自主財源向上によるコスト改善の余地がある。会費等により受益者負担は適正化されている。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>工業団体会員数が減少することで、工業の活力が失われ、就労機会が減少してしまう可能性がある。</td> <td>工業の活力が高まることで、新たな雇用の創出や販路拡大、新たな事業者連携など、活力の高まりに繋がる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	工業団体会員数が減少することで、工業の活力が失われ、就労機会が減少してしまう可能性がある。	工業の活力が高まることで、新たな雇用の創出や販路拡大、新たな事業者連携など、活力の高まりに繋がる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
工業団体会員数が減少することで、工業の活力が失われ、就労機会が減少してしまう可能性がある。	工業の活力が高まることで、新たな雇用の創出や販路拡大、新たな事業者連携など、活力の高まりに繋がる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)						

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月19日			

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 事業期間, 事業年齢, 所管部署名, 事前評価日, 根拠法令等, 事業区分, 事務事業の性質, 直接事業費, 予算科目, 会計区分, 執行方法, 対象, 意図, 類似事業, 前年度事務事業.

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度(予算/決算/増減額), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include A (Total Costs), B (Specific Resources), C (Total Burden), D (Subsidy Type).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和2年度(目標/実績), 令和3年度(目標/実績), 令和4年度(目標/実績), 令和5年度計画(見込), 令和6年度計画(見込). Rows include ① (Business Numbers), ② (Financing), ③ (Innovation).

Footer area containing logos for Sustainable Development Goals (8, 9, 11, 12, 17) and the city office logo.

評価年度の主な取組	1 融資制度事業					
	融資の状況(令和5年3月31日現在)					
	項目	貸付金額	回収済額	残高		
	小口・特別小口資金	2件	20,000,000円	18,828,000円	1,172,000円	
	2 商工会支援事業					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	会員数	1,134名	1,114名	1,120名		
	内訳	商業部会	542名	539名	544名	
		工業部会	282名	276名	273名	
		建設部会	310名	299名	303名	
※一店逸品事業について、商工会商業部会により進めることとなったため、令和5年度以降は、吉川市商工会事業費補助金に一店逸品事業分が追加となっている。						

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が信用金庫補完制度に基づき中小企業に融資することは、市内中小企業の経営の改善及び安定化に繋がることから対象・手段、意図は適切である。また、商工会を支援することは、市内商工業の経営の安定化、店舗の魅力向上等に繋がることから対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、市内中小企業に融資することは、雇用維持や地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。市が、商工会を支援することは、地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。				
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	② 補助金交付 (増加目標指標)	97.86%, ★★★★★ 概ね達成された	97.86%, ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 経営革新計画の承認事業所数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	0%, ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	商工会会員数が増加することで、賑わいの創出や地域の活性化に繋がる事業が展開できるため成果向上の余地がある。市が市内産業の発展を支援することは、まちの発展に繋がるものであり、前期基本計画の施策「賑わいある商業の振興」「活力ある工業の振興」に貢献している。				
評価率	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		評価不可	融資実行数	評価不可	評価不可		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	制度融資については直接事業費は発生しないため、コスト改善の余地はない。また、中小企業資金融資の利用者の支払う利子の一部を負担する利子補給については、市が利子分の一部を負担するものであり、受益者負担は適正化されている。					
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和4年度より、融資制度事業、商工会支援事業を経営改善推進事業に事務事業を統合し、関係者との連携を強化し一体的に取り組んでいる。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 中小企業の経営の改善が進まず、企業の倒産が発生し、雇用環境の悪化を招く可能性がある。	機会(プラス要素) 経営の改善、創業、起業が進み、市内全体の活性化に繋がる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)		

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月19日			

Table with columns for project name (観光団体支援事業), period (昭和62年度 ~ 未設定), age (36年目), and various evaluation criteria like budget, execution method, and impact.

Table showing financial breakdown by category (A: Total Costs, B: Specific Resources, C: City Burden, D: Subsidy) with columns for fiscal years 2020-2022 and 2023-2024.

Table for target setting and achievement with columns for indicators (e.g., membership, Instagram posts), units, and performance values from 2020 to 2024.



評価年度の主な取組	1 目的	吉川市の観光事業の健全な発達と振興及び地域の活性化を図り、もって市民の生活、文化及び産業経済の向上発展に寄与する。		
	2 主な事業	(1) 主催事業		
		事業名	期間	内容
		よしかわ観光フォトコンテスト	6/1~8/5	吉川の四季をテーマに写真を募集し、コンテストを実施。応募数93点(昨年比▲2)
		フォトカレンダー販売	11/14~	フォトコンテスト入選作品でカレンダー、企業向けカレンダーを作成して販売。
		なまず御前特別販売	11/22~12/5	なまず御前原酒及び火入れ酒の予約販売を特別価格で実施。
	さくらまつり(ライトアップのみ)	3/23~4/6	ライトアップのみ実施。	
	(2) 共催事業	新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、規模を縮小し一部企画を吉川小学校にて実施		
	(3) 後援事業	よしかわマルシェ①R4/6/26②R4/10/23③R5/3/26		
	(4) その他	なまりんガチャ、なまりんポロシャツ、インスタグラムの活用 ふるさと祭り東京・ゆるきやら体育祭への出演		

事業	区分		評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	市が、観光事業を主催する観光協会を支援することは、「まち」の活性化や発展など魅力向上に繋がることから対象・手段、意図は適切である。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	市が、観光事業を主催する観光協会を支援することは、多くの人を呼び込むことができ、市民の愛着心の醸成や地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担は適切である。				
業効性	目標達成度	種別	令和4年度		評価指標(指標性質)		令和2年度	令和3年度	
		活動指標	31.67% ★★ 達成度が低い		② 観光協会Instagram投稿数 (増加目標指標)	評価不可	128.00% ★★★★★ 達成された		
	成果指標	121.61% ★★★★★ 達成された		② 観光協会Instagramフォロワー数 (増加目標指標)	評価不可	116.20% ★★★★★ 達成された			
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	新型コロナウイルス感染症の影響により、感染対策を行いながら、各事業を実施できたものと考えている。また、各イベント等をSNSで発信することで、全国に市の魅力を発信できており、引き続き、市内事業者と連携して様々なイベントの実施や情報を発信していくことで、前期基本計画の「シティプロモーションの推進」に貢献することができる。				
	上位施策への貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし					
価効性	単当たりコスト変動率	令和4年度		単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度	令和3年度	変動率	
		-431.18% 減少している △ 2,177,113.33 円		観光協会純増会員数 成果指標を単位として換算 単位：円/件 4,877,040.00 円	21.08% 減少している	10.35% 減少している 504,914.74 円			
	コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	会員数が増加することで、会費等による自主財源向上によるコスト改善の余地がある。会費等により受益者負担は適正化されている。				
	受益者負担適正化の余地		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容		
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 観光協会が安定した運営が行えない場合は、魅力の発信やイベント等の開催が困難となり、認知度や愛着心の低下に繋がる可能性がある。	機会(プラス要素) 市の魅力を全国に発信していくことで、吉川美南駅東口の区画整理地内への確実な定住や、今後の交流人口、関係人口等の獲得に繋がる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)		

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月19日			

基 本 本 事 項	事務事業名	住宅改修費補助事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係			
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	8年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市	
	基 本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策	第7節 活力ある工業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	施策の展開	(1)経営の安定化			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりて活力と魅力を創出する				款 項	商工費	商工費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市産業振興計画			目 細目	商工振興費		住宅改修支援事業	
	目 的	対象 (誰を、何を)	・市内に自己の居住用に供する住宅を所有し、1年以上住民登録をしているもの。 ・市内住宅改修施工業者。 対象年齢 0 99 全年齢			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	・市内に本店等がある住宅改修施工業者が行う税別20万円以上の工事で、工事費用の10%(上限10万円)を補助する。 ・商業団体と連携し、住宅なんでも相談会を実施する。		
		意 図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)	市民の居住環境の向上と、市内産業の活性化を推進する。						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60210901 住宅改修費補助金交付事務				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6021 07 住宅改修費補助事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	4,632	4,573	4,632	4,524	△ 49	4,632	4,632
	② 人件費	1,818	1,954	1,325	900	△ 1,054	900	900
	正職員投入人員	0.24人	0.26人	0.17人	0.12人	△ 0.14人	0.12人	0.12人
	正職員人件費	1,818	1,954	1,325	900	△ 1,054	900	900
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	6,450	6,527	5,957	5,424	△ 1,103	5,532	5,532	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	6,450	6,527	5,957	5,424	△ 1,103	5,532	5,532	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 指 標	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	住宅改修費補助金交付額		円	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000	4,500,000
		住宅改修費補助金を交付した額			4,500,000	4,441,000	4,392,000		
活 動 指 標	②	住宅改修費補助金交付件数		件	50	50	50	50	50
		住宅改修費補助金を交付した件数			50	53	50		
実 績 指 標	①	住宅改修費補助金申請件数		件	50	50	50	55	55
		住宅改修費補助金申請件数			53	61	87		
成 果 指 標	②	住宅リフォーム相談件数		件	30	30	30	70	70
		住宅なんでも相談会における住宅リフォーム相談件数			11	17	87		
成 果 指 標	①	住宅改修費補助対象総額		円	50,000,000	50,000,000	50,000,000	55,000,000	55,000,000
		補助対象となる工事費の総額			60,017,104	58,363,349	58,674,316		
	②	住宅改修工事受注業者数		件	20	20	20	20	20
		住宅改修工事を受注した市内事業者数			19	17	23		

評価年度の主な取組	1 住宅改修費補助制度		
	(1)補助額 補助対象工事費用(税抜)の10%、補助限度額:10万円		
	(2)対象住宅 市内にある個人住宅		
	(3)対象工事 市内事業者により行われる、既存住宅の増改築、屋根・外壁の改修、雨どいの修繕・架け替え、壁紙・クロス等の張替え、床の張替え、畳替え、建具の取り換え、キッチン・浴室・洗面所・トイレ等の改修、バルコニー・ベランダの設置・改修、塀・門扉等の改修、住宅の省エネルギー化を目的とした改修工事など。 ※工事額が20万円以上(税抜)であり、市内に本店等を有する住宅改修施工業者が行うことを条件としている。		
2 住宅なんでも相談会			
	開催日	相談件数	商工会窓口相談
	令和4年6月12日	20	20
	令和4年10月21日	25	
	令和5年2月19日	22	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が住宅改修を支援することは、市民の居住環境向上と市内事業者育成に繋がることから対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	174.00% ★★★★★ 達成された	① 住宅改修費補助金申請件数 (増加目標指標)	106.00% ★★★★★ 達成された	122.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	117.35% ★★★★★ 達成された	① 住宅改修費補助対象総額 (増加目標指標)	120.03% ★★★★★ 達成された	116.73% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市内の産業振興につながるため、前期基本計画の施策「活力ある工業の振興」に貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		16.24% 減少している 62,339.31 円	住宅リフォーム相談件数 活動指標を単位として換算 単位:円/件	550.37% 増加している 586,341.82 円	65.48% 減少している 383,920.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	補助事業であるため、コスト改善や受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	住宅改修補助金の申込件数が増加していることから、令和元年度より、公平性の観点を重視し、これまでの先着方式から抽選方式に変更した。また、令和2年度からは、増加傾向の申請件数に対応するため補助総額を50万円増額した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 改修ニーズに応えられない場合は、事業者支援と居住環境の向上が進まない可能性がある。	機会(プラス要素) 住宅の改修が進むことで、市内事業者の安定的な経営に寄与できるほか、安心安全な居住環境に繋がる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)		

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	当選者の工事着工を早められるよう、申請受付期間を前倒して行えるよう調整する。また、商工会に委託する住宅なんでも相談会を4月に行うことで、制度の周知を行う。さらに、申請時の添付書類について、庁内関係部署の確認とすることで省略し、市民の負担軽減を図る。			
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明	上記のとおり			
	二次評価日	令和5年6月19日			

基 本 事 項	事務事業名	ふるさと納税推進事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係			
	事業期間	平成22年度 ~ 未設定	事業年齢	13年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川まちづくり応援寄附金取扱要綱		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計 画 の 位 置 付 け	施策	第6節 賑わいある商業の振興			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策の展開	(2)消費拡大・販路拡大につながる情報発信			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ と 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まちひとしごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する				款 項	商工費	商工費
	事 目 的 的 項	対 象 (誰を、何を)	直接の対象:市に寄附をしようとする人 返礼品提供事業者 最終的な対象:全市民			手 段 (どのような 事業を行うのか)	執行方法	直営	
			対象年齢	00	99			全年齢	寄附者の共感を経て寄附を募ることができるような用途先を設定する。 市外の寄附者に対して、返礼品として地場特産品を送付する。
意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		寄附金を活用した活力あるまちづくりが行われる。 返礼品による地域経済の活性化や特産品等のPRを通じて観光へ結びつける。							
		類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					主な業務プロセス	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6021 08 ふるさと納税推進事業			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	戦略2 魅力の発掘・創出			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	3,740	9,334	37,596	21,112	11,778	33,719	33,719	
	② 人件費	3,408	4,208	2,728	5,247	1,039	5,247	5,247	
		正職員投入人員	0.45人	0.56人	0.35人	0.70人	0.14人	0.70人	0.70人
		正職員人件費	3,408	4,208	2,728	5,247	1,039	5,247	5,247
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	7,148	13,541	40,324	26,359	12,817	38,966	38,966		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)	7,148	13,541	40,324	26,359	12,817	38,966	38,966		
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 寄附者数	人	1,000	1,000	1,500	1,800	1,800
	ふるさと納税制度で寄附を行った延べ人数		548	1,349	1,698		
②	返礼品提供事業者数	事業者	30	35	50	50	50
	返礼品を提供している事業者の数		34	47	49		
活 動 指 標	① 寄附金額	円	18,000,000	11,000,000	27,000,000	55,800,000	55,800,000
	ふるさと納税制度による寄附金額		13,479,780	27,419,000	68,618,000		
②	返礼品の品目数	件	120	130	220	270	270
	寄附者が選択できる返礼品の数		131	214	267		
成 果 指 標	① 返礼品の送付件数	件	1,000	1,000	1,200	1,700	1,700
	寄附者に返礼品を送付した件数		543	1,107	1,693		
②							

評価年度 の 主 な 取 組	1 ふるさと納税の概況			
	内容		件数	金額
	寄附実績		1,698 件	68,618,000 円
	寄附者	市内	3 件	80,000 円
		県内	154 件	4,732,000 円
		県外	1,541 件	63,806,000 円
	申込方法	ポータルサイト	1,692 件	68,503,000 円
		窓口	6 件	115,000 円
	2 返礼品無しの寄附件数			
	件数		金額	
5 件		210,000 円		

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市がふるさと納税を推進することは、市内事業者を知っていただく機会であると同時に、市の認知度向上に寄与し、市内経済活性化に繋がることから対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	254.14%, ★★★★★ 達成された	① 寄附金額 (増加目標指標)	74.89%, ★★★★★ 達成度がやや低い	249.26%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	141.08%, ★★★★★ 達成された	① 返礼品の送付件数 (増加目標指標)	54.30%, ★★★ 達成度がやや低い	110.70%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	魅力ある返礼品を増やし、ポータルサイトを充実させることで成果向上の余地がある。市内商工業事業者を支援することに繋がり、前期基本計画の施策「賑わいある商業の振興」「活力ある工業の振興」に貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		156.01% 増加している 98,721.94 円	返礼品の品目数	51.92% 減少している 54,566.07 円	115.97% 増加している 63,278.00 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	ふるさと納税が増えることで、人件費の負担が増加することから、外部委託等によるコスト改善の余地がある。寄附であり、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="0"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>ふるさと納税制度が終了した場合に、同様の寄附を集め、魅力ある返礼品を集める手法が現在のところない。</td> <td>市への訪問や店舗への来店に繋がるよう、体験型のふるさと納税を増やすことで、地域経済の更なる活性化に寄与することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	ふるさと納税制度が終了した場合に、同様の寄附を集め、魅力ある返礼品を集める手法が現在のところない。	市への訪問や店舗への来店に繋がるよう、体験型のふるさと納税を増やすことで、地域経済の更なる活性化に寄与することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
ふるさと納税制度が終了した場合に、同様の寄附を集め、魅力ある返礼品を集める手法が現在のところない。	市への訪問や店舗への来店に繋がるよう、体験型のふるさと納税を増やすことで、地域経済の更なる活性化に寄与することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)						

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月19日			

基 本 本 事 項	事務事業名	プレミアム付商品券発行事業			所管部署名	産業振興部商工課商工観光係		
	事業期間	令和4年度	～	令和4年度	事業年齢	1	年	日
	事前評価日	令和4年9月1日			事前評価責任者	染谷 憲市		
	根拠法令等							
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事務事業の性質	<input type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策	第6節 賑わいある商業の振興			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	施策の展開	(1)経営の安定化			予算科目	会計区分	一般会計	
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	商工費	商工費
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりて活力と魅力を創出する			目	細目	商工振興費	プレミアム付商品券発行事業
個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法	全部委託 運営、印刷、管理等を委託			
対象(誰を、何を)	全市民			手段(どのような事業を行うのか)	プレミアム付き商品券を発行、販売し市内事業者での活用を促し、地域の経済の活性化を図る。			
対象年齢	00	99	全年齢					
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	コロナ禍において影響を受けた市民及び市内事業者を支援するため、市内店舗で使えるプレミアム付商品券を発行し、市民の負担軽減と消費喚起を促し地域経済の活性化を図る。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
前年度事務事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	44,792	0	72,144	66,976	66,976	0	0
	② 人件費	1,136		1,793	1,349	1,349		
	正職員投入人員	0.15人		0.23人	0.18人	0.18人		
	正職員人件費	1,136		1,793	1,349	1,349		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	45,928	0	73,937	68,326	68,326	0	0	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	44,792		72,144	66,494	66,494		
	国補助率	1		1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,136	0	1,793	1,832	1,832	0	0
D	補助・単独区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① プレミアム付商品券の対象者数	人	31,416	31,252	31,655	-	-
	② 全世帯主		31,147	31,403	31,734	-	-
活動指標	① 加盟店舗数	店	600	-	227	-	-
	② プレミアム付商品券が使用できる店舗数		227	-	258	-	-
実績	① プレミアム付商品券発行金額	円	156,000,000	-	156,000,000	-	-
	② 販売したプレミアム付商品券の総額(プレミアム含む)		156,000,000	-	150,852,000	-	-
成果指標	① 引換券発行枚部数	枚	24,000	-	24,000	-	-
	②		24,000	-	23,208	-	-
成果指標	① プレミアム付商品券換金金額	円	156,000,000	-	156,000,000	-	-
	② 販売したプレミアム商品券が使用されて換金された額		155,610,500	-	150,226,955	-	-

評価年度の主な取組	1 趣旨	コロナ禍において物価高騰の影響を受けた市民及び市内事業者を支援するため、市内店舗で使えるプレミアム付商品券を発行し、市民の負担軽減と消費喚起を促し地域経済の活性化を目指すことを目的とする。					
	2 内容	・紙券: 6,500円 (500円券×13枚綴り) ・共通券(全加盟店舗利用可) 2,500円 ・専用券(中小規模店舗のみ使用可) 4,000円 ・電子券: 6,500円 (1円単位で使用可能) ・共通券(全加盟店舗利用可) 6,500円					
	3 利用期間・換金期間	令和4年10月1日(土)～令和5年1月31日(火) ※換金期間令和4年10月14日(金)～令和5年2月17日(金)					
	4 利用店舗	258店舗					
	5 実績	<table border="1"> <tr> <td>プレミアム付商品券発行金額</td> <td>150,852,000円</td> </tr> <tr> <td>プレミアム付商品券換金金額</td> <td>150,226,955円</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>99.5%</td> </tr> </table>	プレミアム付商品券発行金額	150,852,000円	プレミアム付商品券換金金額	150,226,955円	換金率
プレミアム付商品券発行金額	150,852,000円						
プレミアム付商品券換金金額	150,226,955円						
換金率	99.5%						

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、プレミアム付き商品券を市民に販売し、消費喚起により地域経済の活性化を図ることは、商業事業者の経営の安定化、店舗の魅力向上等に繋がることから対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が、プレミアム付き商品券を市民に販売することは、地域全体の活性化等に繋がることから、役割分担として適切である。				
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	96.70% ★★★★ 概ね達成された	① プレミアム付商品券発行金額 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	評価不可	
	成果指標	96.30% ★★★★ 概ね達成された	① プレミアム付商品券換金金額 (増加目標指標)	99.75% ★★★★ 概ね達成された	評価不可		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市で初となる電子版のプレミアム商品券の実施については、当初想定していたよりも販売数が少なかったことから、紙券、電子券の販売割合の検討など成果向上の余地はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	市内事業者を支援することは、前期基本計画の施策「賑わいある商業の振興」に貢献している。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		2,944.05 円	引換券発行枚部数 活動指標を単位として換算 単位: 円/枚	1,913.65 円	評価不可		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	事業者選定にあたり、プロポーザル方式としたことで、市で初となる電子版のプレミアム商品券の実施や土日も繋がるコールセンターの設置などの提案を受け実施することができたが、委託費については、圧縮することでコスト改善の余地はある。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	市民が商品券を購入しているため、受益者負担の適正化の余地はない。					

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>地域経済の回復が遅れることで、市内事業者の継続的な活動が困難となる可能性がある。</td> <td>新たな生活様式に推奨されるキャッシュレス決済を促進するなど、アフターコロナを見据えた取り組みに繋げていく。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	地域経済の回復が遅れることで、市内事業者の継続的な活動が困難となる可能性がある。	新たな生活様式に推奨されるキャッシュレス決済を促進するなど、アフターコロナを見据えた取り組みに繋げていく。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
地域経済の回復が遅れることで、市内事業者の継続的な活動が困難となる可能性がある。	新たな生活様式に推奨されるキャッシュレス決済を促進するなど、アフターコロナを見据えた取り組みに繋げていく。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)						

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	説明					
	二次評価日	令和5年6月19日				

Table with 10 columns: 基, 本, 事, 項, 事務事業名, 所管部署名, 事業期間, 事前評価日, 根拠法令等, 事業区分, 関係付け, まちづくりの目標, 施策, 実施計画の位置付け, 創生総合戦略との関連, 個別計画の位置付け, 対象, 意図, 類似事業, 前年度事務事業, 手続, 執行方法, 主要業務プロセス, CP戦略プランとの関連.

Table with 10 columns: 区分, 区分, 令和2年度決算(千円), 令和3年度決算(千円), 令和4年度(予算/決算/増減額), 令和5年度当初(千円), 令和6年度計画(千円). Rows include A (Total Costs), B (Specific Resources), C (Total Costs), D (Subsidy Classification).

Table with 10 columns: 目, 区分, 指標名(上段), 単位, 令和2年度(目標/実績), 令和3年度(目標/実績), 令和4年度(目標/実績), 令和5年度計画(見込), 令和6年度計画(見込). Rows include ① (Population), ② (Businesses), ③ (Information provision), ④ (Job interviews), ⑤ (Job seekers).



評価年度の主な取組	1 求人情報の発行 ハローワーク求人情報:毎週、市内公共施設・駅に設置 市内求人情報:毎月発行。商工会が市内事業所の求人情報を取りまとめ、就労支援情報や内職事業所一覧を掲載した情報誌を発行。 市内公共施設や駅に設置及び市ホームページに掲載。
	2 内職募集事業所情報 登録事業所数:12事業所。市内求人情報及び市ホームページに掲載。
	3 就職活動相談 開設日:毎月第1・第3水曜日。利用者数(延べ):45人
	4 働き方改革相談会 令和4年7月27日(水)参加事業所:4事業所
	5 就職活動セミナー 令和4年10月7日(金)「コミュニケーション能力向上・マナーアップ講座」4人、10月14日(金)「適職の見つけ方と求人探し方講座」8人
	6 合同就職面接会 令和4年11月11日(金) 参加事業所:25事業所(障がい者求人10事業所、一般求人15事業所) 参加求職者:34人(障がい者14人、一般20人) 採用:6人(障がい者3人、一般3人)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	就職相談、合同就職面接会の実施によって就労機会の拡大と雇用の促進を図るものであり、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	② 就職相談開設日 (増加目標指標)	95.83%, ★★★★★ 概ね達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い	② 合同就職面接会における就職者 (増加目標指標)	140.00%, ★★★★★ 達成された	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	求人情報の充実や就職活動相談等により成果向上の余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に定める「就労機会の拡大」への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		103.50% 若干増加している 1,126,652.33 円	合同就職面接会における就職者 成果指標を単位として換算 単位:円/人	59.52% 減少している 553,882.57 円	196.53% 増加している 1,088,543.50 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	合同就職面接会開催の経費は、会場設営を外部委託せず、担当職員の人件費と消耗品費のみでコスト改善を図った。また、就労支援のため受益者負担を求めない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	H29: 合同就職面接会の実施。R1: 内職斡旋情報をホームページに掲載及び市内求人情報と合わせて配布。また、就職相談の相談対象は若年者に限らず、就労希望者とした。R3から障がい者雇用を面接会に追加。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 労働人口の減少により事業所の安定した雇用が難しくなる。	機会(プラス要素) 求職者への就労支援を行うとともに市内事業所の雇用促進の機会を設けることにより、就労者の生活の安定と市内事業所の雇用の促進を図ることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	職業紹介や雇用対策はハローワークが役割を担っているため、面接会の効果的な企画や実施運営の協力体制について改善を検討する。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 本 事 項	事務事業名	勤労者住宅資金貸付事業			所管部署名	産業振興部商工課消費労政係							
	事業期間	昭和52年度 ~ 未設定	事業年齢	46年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市					
	基本 との 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市勤労者住宅資金貸付制度						
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
		施策	第8節 誰もが働きやすい環境づくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度						
	実施計画の位置付け	施策の展開	(2)勤労者福利厚生 of 充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する			予 算 科 目	会計区分	一般会計					
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款		商工費	商工費					
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	市内で住宅に新築・増改築をしようとする勤労者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	目 細目	商工振興費		執行方法	その他		中央労働金庫へ融資をあっせん
			対象年齢	18	60			18歳以上60歳以下	労働行政推進事業				
意 図 (対象にどの ような状態に なしてほしい のか)		勤労者住宅の新築・増改築をしようとする勤労者			資金を中央労働金庫に預託し、融資枠を確保することで、有担保1千万円、無担保500万円を限度額とし、勤労者へ住宅資金の融資を斡旋する。								
		類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 金融機関等による貸付(民間)					主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60220201 勤労者住宅資金貸付事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6022 02 勤労者住宅資金貸付事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
A トータル コスト	① 事業費	10,000	10,000	10,000	10,000	0	10,000	10,000	
	② 人件費		150	156	75	△ 75	75	75	
		正職員投入人員		0.02人	0.02人	0.01人	△ 0.01人	0.01人	0.01人
		正職員人件費		150	156	75	△ 75	75	75
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	10,000	10,150	10,156	10,075	△ 75	10,075	10,075		
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他	10,000	10,000	10,000	10,000	0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	150	156	75	△ 75	10,075	10,075	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	勤労者数	人	30,747	30,747	29,231	29,231	29,231
		市内在住就業者15歳以上64歳(国勢調査結果(総務省))		30,747	29,231	29,231		
活 動 指 標	①	周知活動件数	件	12	12	12	12	12
		市ホームページに掲載した延べ件数		12	12	12		
		②						
成 果 指 標	①	新規融資実行件数	件	1	1	1	1	1
		金融機関が融資を決定した件数		0	0	0		
	②	新規融資実行額	円	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
		金融機関が融資決定した額		0	0	0		

評価年度の主な取組	1 対象者	市内居住または市内居住が確実に同一事業所に2年以上勤務し、年齢が20歳以上60歳以下の者で市税を完納していること。
	2 融資内容	(1)有担保 変動金利制:年1.865%(上限金利年5.00%) 融資限度額:1,000万円 融資期間:30年以内 (2)無担保 変動金利制:年2.715% 融資限度額:500万円 融資期間:15年以内
	3 融資状況	(1)利用者数 1名 (2)融資残額 279万円 (令和5年3月末時点)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	勤労者の福利厚生の実施と労働力の確保に資するため、妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 周知活動件数 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 新規融資実行件数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	金融機関による融資が低金利なため新規利用がない状況である。しかし、今後も制度の維持は必要である。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たり総コスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		99.26% ほぼ変動していない 839,580.00 円	周知活動件数 活動指標を単位として換算 単位:円/件 融資を斡旋するものであり、コスト改善や受益者負担の適正化の余地はない。	100.00% ほぼ変動していない 833,333.33 円	101.50% 若干増加している 845,856.67 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	預託金を7倍型から5倍型に変更、金利0.25%に引き下げ、資金使途に「修繕・維持補修」を追加。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 金融機関の住宅融資金利が低い状況にあり、貸付限度額が補完的である。	機会(プラス要素) 若年者が資金の返済能力を有していれば、利用が可能である。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	民間金融機関が取扱う住宅及びリフォームローンの金利動向を把握し、制度継続の検討を行う。	

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名		勤労者表彰事業		所管部署名	産業振興部商工課消費労政係			
	事業期間		昭和56年度 ~ 未設定	事業年齢	42年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市
	基 本 の 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	技能功労者表彰要綱・優良勤労者表彰規則		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第8節 誰もが働きやすい環境づくり			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標3 つながりで活力と魅力を創出する			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 吉川市産業振興計画				款 項	商工費	商工費	
	目 的	対象 (誰を、何を)	・市内事業所に20年以上勤務する労働者(優良勤労者) ・市内事業所に同一職種で30年以上勤務し、50歳以上の労働者(技能功労者)			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	目 細目	商工振興費 労働行政推進事業	
		対象年齢	15	99	15歳以上		執行方法	直営	
意図 (対象にどのような状態に なってほしいのか)		勤労意欲が高まる。			事業所や各関係団体からの推薦を受け、審査の上決定し、 表彰を行う。				
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60220301 技能功労者表彰			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6022 03 勤労者表彰事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	52	52	103	64	11	94	94	
	② 人件費	530	451	468	375	△ 76	375	375	
		正職員投入人員	0.07人	0.06人	0.06人	0.05人	△ 0.01人	0.05人	0.05人
		正職員人件費	530	451	468	375	△ 76	375	375
	会計年度任用職員人件費					0			
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	582	503	571	438	△ 65	469	469		
資 源	⑥ 国庫支出金					0			
	国補助率								
	⑦ 県支出金					0			
	県補助率								
	⑧ 市債					0			
⑨ その他					0				
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C	吉川市年間負担経費(A-B)	582	503	571	438	△ 65	469	469	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	従業員数(公務に分類される事業所を除く)		人	21,345	21,345	23,924	23,924	23,924
		市内事業所の従業員数(統計よしかわ4-1、令和3年経済センサス)			21,345	23,924	23,924		
活 動 指 標	①	被推薦者数		人	11	20	25	25	25
		市内事業所に勤務する推薦された者の数			12	21	13		
	②	表彰の種類		種類	2	2	2	2	2
		表彰の種類			2	2	2		
成 果 指 標	①	受賞者数		人	11	20	25	25	25
		被表彰者数(技能功労者・優良勤労者)			12	21	13		

評価年度の主な取組	勤労者表彰受賞者			
	区分	人数	推薦	内容
	技能功労者	5名	4団体	50歳以上で同一職種に30年以上従事し、優れた技能を有し、後進の育成に貢献し他の模範となる者
	優良勤労者	8名	5事業所	市内同一事業所に20年以上勤務し、勤務成績が他の模範となる者
令和4年度技能功労者及び優良勤労者表彰式(吉川市商工会表彰と合わせて実施) 実施日: 令和4年11月24日(木) 場所: 吉川市商工会館 参考: 商工会表彰 永年勤続表彰10年以上: 22名、5年以上: 16名				

事業性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	勤労意欲の向上や市の産業振興につながるものであり、妥当である。				
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討					
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討					
	業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)		令和2年度	令和3年度	
			活動指標	52.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① 被推薦者数 (増加目標指標)	109.09%, ★★★★★ 達成された	105.00%, ★★★★★ 達成された		
		成果指標	52.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① 受賞者数 (増加目標指標)	109.09%, ★★★★★ 達成された	105.00%, ★★★★★ 達成された			
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	制度周知等により、受賞者数増につながる余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に定める「勤労者福利厚生の実現」に貢献する事業である。				
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし					
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標		令和2年度	令和3年度		
140.72% 増加している 33,724.08円			被推薦者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人	81.59% 減少している 48,485.42円	49.43% 減少している 23,965.05円				
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	最低限の経費で実施しており、コスト改善の余地はない。表彰という性格上、受益者負担を求めるべきものではない。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし							

改革改善	これまでの改革・改善内容		
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 勤労者の勤労意欲喪失により、職場に定着しづらくなる。	機会(プラス要素) 市内で活躍している勤労者を表彰することで、勤労意欲が高まり、事業所の成長や産業の発展、市内事業所の活性化、技術水準の向上につながる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	働きやすい職場環境づくりにもつながることから勤労者への功労に対する表彰事業は不可欠である。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

基 本 本 事 項	事務事業名	消費者相談事業			所管部署名	産業振興部商工課消費労政係					
	事業期間	平成9年度	～	未設定	事業年齢	26年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市	
	基本 との 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	消費生活センターの組織及び運営に関する条例・相談員設置規則				
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第4節 消費者の安全・安心の確保			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施 計画 の 位置 付け	施策の展開	(1)消費者被害の防止			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2 豊かで住みよい暮らしをつくる			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
		個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	項	目	細目	商工費
	目 的	対象 (誰を、何を)	市民			手 段 (どの ような 事業を 行うのか)	執行 方法	消費生活センターを設置し、消費生活相談員による消費生活相談を週4日開設する。			
		対象年齢	0	99	全年齢						
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)		悪徳商法・契約トラブルなどの被害防止と解決が図られる。									
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 国民生活センター、県消費生活支援センター			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60220401 消費生活相談事業						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6022 04 消費者相談事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	204	220	270	239	19	299	299
	② 人件費	4,954	4,099	4,586	4,381	282	4,706	4,706
	正職員投入人員	0.35人	0.23人	0.23人	0.24人	0.01人	0.24人	0.24人
	正職員人件費	2,651	1,728	1,793	1,799	71	1,799	1,799
	会計年度任用職員人件費	2,303	2,371	2,793	2,582	211	2,907	2,907
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,158	4,319	4,856	4,620	301	5,005	5,005	
B 特定 財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金	275	270	709	582	312	677	677
	県補助率	1	1	1	1		1	1
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,883	4,049	4,147	4,038	△ 11	4,328	4,328
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象 指標	① 市民	人	74,771	73,514	73,756	74,372	74,912
	総人口		73,217	73,043	72,872		
活 動 指 標	① 開催日数	日	193	195	193	193	192
	消費生活相談開催日数		179	177	191		
	② 相談件数	件	290	290	290	300	300
	年度内に消費生活センターを利用した件数		270	248	303		
成 果 指 標	① 解決件数	件	290	290	290	300	300
	年度内に相談が完結した件数(前年度繰越事案を含む)		268	249	301		
	② 完結度	%	100	100	100	100	100
	解決件数÷相談件数		99	100	100		

評価年度の主な取組	消費生活センター			4 相談者年代別件数	5 契約者年代別件数
	1 開設日	月曜日、火曜日、木曜日、金曜日	受付時間	10時から15時(12時～13時を除く)	
	2 相談員	消費生活相談員有資格者			
	3 相談内容				
		分類	件数	分類	件数
		保健衛生品	36	金融・保険サービス	16
		土地・建物・設備	35	保健・福祉サービス	14
		教養娯楽品	29	住居品	13
		被服品	26	車両・乗り物	11
		商品一般	24	他の相談	8
	食料品	20	内職・副業・ねずみ講	7	
	他の役務	20	他の行政サービス	4	
	運輸・通信サービス	17	光熱水品	3	
	教養・娯楽サービス	17	レンタル・リース・貸借	1	
			教育サービス	1	
			役務一般	1	
			合計	303	
			年代	件数	
			10代未満	0	
			10代	7	
			20代	27	
			30代	32	
			40代	58	
			50代	59	
			60代	36	
			70代	43	
			80代	26	
			90代	1	
			不明	14	
			合計	303	
			年代	件数	
			10代未満	0	
			10代	14	
			20代	30	
			30代	27	
			40代	53	
			50代	53	
			60代	38	
			70代	40	
			80代	26	
			90代	1	
			不明	21	
			合計	303	

事業性	区分		評価結果				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	消費生活相談の目的は、消費者と事業者との間に生じている格差(情報の質や量、交渉力、経済力など)を是正することによって、市民の暮らしを守るための支援を行うため妥当である。			
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	消費者の権利を尊重し、自立支援に向けた行政サービスとして妥当である。			
	有効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度
			活動指標	104.48% ★★★★★ 達成された	② 相談件数 (増加目標指標)	93.10% ★★★★ 概ね達成された	85.52% ★★★★ 概ね達成された
		成果指標	103.79% ★★★★★ 達成された	① 解決件数 (増加目標指標)	92.41% ★★★★ 概ね達成された	85.86% ★★★★ 概ね達成された	
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	消費生活センターの認知度を高めることで成果向上の余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に定める「消費者保護の充実」に貢献度が高い。			
	効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
		単当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	
87.55% 減少している 15,247.15 円			相談件数	101.22% 若干増加している 19,102.97 円	91.17% 若干減少している 17,415.68 円		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位: 円/件 直接事業費は消費生活相談員にかかる人件費等であり、コスト削減の余地はない。消費者保護の充実の観点から、受益者負担を求めるものではない。					
評価	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
					変動率		

改革改善	これまでの改革・改善内容	H23:消費生活センターを設置し、週4日相談日を設けた。 H25:「主任相談員」を配置した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	埼玉県消費者行政活性化補助金を活用し、消費生活相談員が研修やセミナー等に参加し、レベルアップすることにより、相談体制の充実に努めている。	

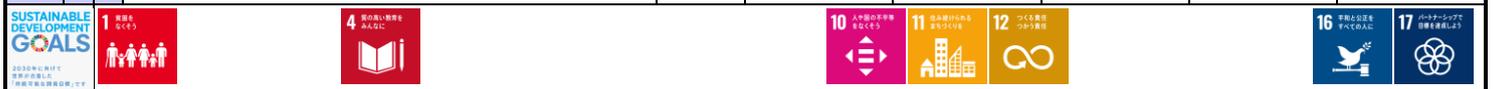
事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和5年6月21日			

Table with project details including name (消費者教育啓発事業), period (平成9年度 ~ 未設定), age (26年目), and various administrative and financial fields.

Table showing budget and cost breakdown by category (A: Total Costs, B: Specific Resources, C: Subsidies) with columns for fiscal years from 2020 to 2026.

Table for target setting and achievement, listing indicators (e.g., total population, number of lectures) and their values for fiscal years 2020-2026.



評価年度 の主な 取組	1 広報掲載	毎月 計12回																																						
	2 講座	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>内容</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三輪野江学童保育室</td> <td>クイズで学ぼう！ 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防</td> <td>児童11名支援員4名</td> </tr> <tr> <td>市内小学4・5・6年生、保護者</td> <td>きみも消費者！クイズで楽しく学ぼう～未来に役立つ金銭感覚&トラブル予防～</td> <td>児童10名保護者8名</td> </tr> <tr> <td>旭小学校5年</td> <td>未来のために今からできること ～身近なエシカル消費（SDGs）を知ってみよう・やってみよう～</td> <td>児童27名</td> </tr> <tr> <td>吉川小学校 PTA学級委員</td> <td>インターネット（スマートフォン等）を安全に使うために</td> <td>PTA16名</td> </tr> <tr> <td>要援護者見守りネットワーク連絡会</td> <td>悪質商法の被害に遭わないために</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>吉川美南高校（Ⅱ部定時制）</td> <td>成年年齢引き下げ ～若者が巻き込まれやすい悪質商法や契約トラブルを未然に防ぐために～</td> <td>生徒48名教師7名</td> </tr> <tr> <td>旭学童保育室</td> <td>クイズで学ぼう！ 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防</td> <td>児童13名支援員3名</td> </tr> <tr> <td>吉川団地自治会</td> <td>悪質商法の被害に遭わないために</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>加藤自治会</td> <td>悪質商法の被害に遭わないために</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>消費生活講座</td> <td>全市民</td> <td>スマホから始まるインターネットの危ない世界</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>講座</td> <td>民生委員・児童委員協議会</td> <td>最近のトラブル事例と啓発グッズの活用について</td> <td>109名</td> </tr> </tbody> </table>	対象	内容	人数	三輪野江学童保育室	クイズで学ぼう！ 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防	児童11名支援員4名	市内小学4・5・6年生、保護者	きみも消費者！クイズで楽しく学ぼう～未来に役立つ金銭感覚&トラブル予防～	児童10名保護者8名	旭小学校5年	未来のために今からできること ～身近なエシカル消費（SDGs）を知ってみよう・やってみよう～	児童27名	吉川小学校 PTA学級委員	インターネット（スマートフォン等）を安全に使うために	PTA16名	要援護者見守りネットワーク連絡会	悪質商法の被害に遭わないために	25名	吉川美南高校（Ⅱ部定時制）	成年年齢引き下げ ～若者が巻き込まれやすい悪質商法や契約トラブルを未然に防ぐために～	生徒48名教師7名	旭学童保育室	クイズで学ぼう！ 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防	児童13名支援員3名	吉川団地自治会	悪質商法の被害に遭わないために	25名	加藤自治会	悪質商法の被害に遭わないために	16名	消費生活講座	全市民	スマホから始まるインターネットの危ない世界	13名	講座	民生委員・児童委員協議会	最近のトラブル事例と啓発グッズの活用について	109名
	対象	内容	人数																																					
	三輪野江学童保育室	クイズで学ぼう！ 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防	児童11名支援員4名																																					
	市内小学4・5・6年生、保護者	きみも消費者！クイズで楽しく学ぼう～未来に役立つ金銭感覚&トラブル予防～	児童10名保護者8名																																					
	旭小学校5年	未来のために今からできること ～身近なエシカル消費（SDGs）を知ってみよう・やってみよう～	児童27名																																					
	吉川小学校 PTA学級委員	インターネット（スマートフォン等）を安全に使うために	PTA16名																																					
	要援護者見守りネットワーク連絡会	悪質商法の被害に遭わないために	25名																																					
	吉川美南高校（Ⅱ部定時制）	成年年齢引き下げ ～若者が巻き込まれやすい悪質商法や契約トラブルを未然に防ぐために～	生徒48名教師7名																																					
	旭学童保育室	クイズで学ぼう！ 未来に役立つ金銭感覚とトラブル予防	児童13名支援員3名																																					
吉川団地自治会	悪質商法の被害に遭わないために	25名																																						
加藤自治会	悪質商法の被害に遭わないために	16名																																						
消費生活講座	全市民	スマホから始まるインターネットの危ない世界	13名																																					
講座	民生委員・児童委員協議会	最近のトラブル事例と啓発グッズの活用について	109名																																					
3 啓発	地域包括支援センター・くらしの会での啓発グッズの配布																																							

事業	区分		評価結果	判断理由（特記事項）			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市民が消費者被害にあわないよう、多発している消費者トラブルを未然に防止するために啓発活動を行うことは妥当である。	全国の消費生活センターでの相談事例を基に、消費トラブルの未然防止を市が行うことは妥当である。		
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担（行政関与）		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標（指標性質）	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	144.44% ★★★★★ 達成された	② 啓発回数(広報) (増加目標指標)	122.22% ★★★★★ 達成された	111.11% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	104.48% ★★★★★ 達成された	② 消費生活センターの相談件数 (増加目標指標)	93.10% ★★★★ 概ね達成された	85.52% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	悪質商法や特殊詐欺は巧妙化・複雑化しており、消費者トラブル事例を元に市民に注意を促し、啓発活動を続けることにより成果向上の余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に定める「消費者保護の充実」に貢献する事業である。				
価値性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		58.49% 減少している 400,010.80 円	出前講座の回数 活動指標を単位として換算 単位：円/回	131.50% 増加している 625,953.60 円	109.27% 若干増加している 683,952.40 円		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	消費生活に関する相談先や消費者トラブル事例の周知を図るための啓発品や消費者被害防止のための講座の講師謝金であり、コスト削減の余地はない。啓発事業であり受益者負担を求めない事業ではない。					
価値性	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	消費者行政活性化補助金を活用し、啓発のための経費を確保した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	消費者被害の未然防止と早期発見・拡大防止を図るため、消費者の多様な特性に応じた情報提供を行う。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

Table with columns for '基', '本', '事', '項' and rows for '事務事業名', '事業期間', '事業区分', '実施計画の位置付け', '目的', etc.

Table with columns for '区分', '区 分', '令和2年度', '令和3年度', '令和4年度', '令和5年度', '令和6年度' and rows for 'A ① 事業費', 'B ⑥ 国庫支出金', 'C 吉川市年間負担経費(A-B)', etc.

Table with columns for '区分', '指標名(上段)', '単位', '令和2年度', '令和3年度', '令和4年度', '令和5年度', '令和6年度' and rows for '① 消費者団体数', '① 活動件数', '① 会員数', etc.



評価年度の主な取組	実施事業				
	実施日	事業名	場所	内容	参加人数
	6月9日	布ぞうり教室(1回目)	中央公民館	古着をリサイクルした布ぞうり作り	24人
	7月7日	絵手紙教室	おあしす	会員相互の親睦を深めつつ絵手紙を学ぶ	10人
	10月13日	布ぞうり教室(2回目)	中央公民館	古着をリサイクルした布ぞうり作り	15人
	10月20日	廃食用油石けん作り	おあしす屋外	廃食用油をリサイクルした石けん作り	16人
	12月2日	手芸教室	おあしす	エコなアクリルたわしづくり	14人
	1月26日	料理教室	中央公民館	家庭でできるエコを学ぶ料理教室	25人
	2月21日	暮らしの学習会	おあしす	消費者として介護保険制度や介護福祉サービス等を学ぶ	23人
3月2日	健康教室&消費者講座	おあしす	健身気功と消費者啓発	20人	

※新型コロナウイルス感染拡大のため、視察研修と市民まつりが中止となった。
 ※定期的に、市内店舗及び各イベントにおいて、啓発グッズを配布し、消費者被害を未然に防止するため注意喚起を行った。

令和4年度補助対象事業費 113,201円 補助金交付決定額 50,000円 返還額 0円
 ※補助金額…予算の範囲内において、補助事業(啓発活動事業及びその他市長が特に必要と認める事業)経費の補助率1/2以内

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)					
	妥当性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	安全・安心な地域社会の発展のため、市内消費者団体の活動を支援することは妥当である。				
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討						
役割分担(行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市内消費者団体の自主的活動の促進と育成を市が行うことは妥当である。					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)			令和2年度	令和3年度	
		活動指標	80.00% ★★★★ 概ね達成された	① 活動件数	91.67% ★★★★ 概ね達成された	58.33% ★★★ 達成度がやや低い			
	成果指標	94.29% ★★★★ 概ね達成された	① 会員数	91.60% ★★★★ 概ね達成された	92.73% ★★★★ 概ね達成された				
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	会員数の増加により、成果向上の余地はある。 第6次総合振興計画前期基本計画に定める「消費者活動の支援」に貢献する事業である。					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標			令和2年度	令和3年度		
		87.30% 減少している 128,060.00円	活動件数	83.03% 減少している 87,478.27円	167.69% 増加している 146,688.57円				
	コスト改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	現在、くらしの会事務局を市が担っているが、会の自主的な運営により人件費を抑制することができる。事業内容により、参加者の実費負担を求めていくことが可能である。					
受益者負担適正化の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし							

改革改善	これまでの改革・改善内容	事業内容により参加費を徴収し、消費者被害防止活動の範囲を広げ、会の活動を活性化してきた。 R3年度から吉川マルシェ・よしかわフェア及び市内店舗において啓発グッズを配布し、啓発活動を行った。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業活動による消費生活に関する学習や啓発の機会を失う。 消費生活に関する学習活動や啓発などを通じて、地域社会の発展に貢献している。また、高齢者等の要援護者見守りネットワークの協力団体として地域の見守り活動も期待されている。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

基 本 事 項	事務事業名	商品表示適正化事務事業			所管部署名	産業振興部商工課消費労政係			
	事業期間	平成16年度 ~ 未設定	事業年齢	19年目	事前評価日	令和4年9月1日	事前評価責任者	染谷 憲市	
	基本 との 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	消費生活用製品安全法・家庭用品品質表示法・電気用品安全法		
		まちづくりの目標	第3章 安心と賑わいのまちづくり(生活・産業部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第4節 消費者の安全・安心の確保			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策の展開	(1)消費者被害の防止			直接事業費	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市 まち ・ ひと ・ し ごと 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分		
	個別 計画 の 位置 付け	市 まち ・ ひと ・ し ごと 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	販売事業所 ①消費生活用製品安全法の特定製品及び特定 保守製品に指定されている製品②家庭用品品質表示法対 象品③電気用品安全法の対象用品			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	立入検査計画を作成し、販売事業所への立入検査を実施する。 (違反があった場合、県知事経由で関係省庁へ報告)		
		意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	対象年齢	-	-				
安全・安心な製品と適正な情報提供によって、消費者が安心して製品を購入することができる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 60220702 電気用品安全法に基づく立ち入り検査				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 6022 07 商品表示適正化事務事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			令和5年度	令和6年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	0	0	0	0	0	0	
	② 人件費	454	526	546	525	△ 1	525	525	
		正職員投入人員	0.06人	0.07人	0.07人	0.07人	0.00人	0.07人	0.07人
		正職員人件費	454	526	546	525	△ 1	525	525
		会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0				
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	454	526	546	525	△ 1	525	525		
資 源	⑥ 国庫支出金	国補助率				0			
		⑦ 県支出金				0			
	⑧ 市債					0			
	⑨ その他					0			
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
	受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	454	526	546	525	△ 1	525	525	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 検査対象製品数	品目	560	560	560	560	560
	3法に規定する検査対象製品数(10+93+457)		560	560	560		
活 動 指 標	① 検査件数	点	50	50	50	60	60
	検査した製品の実数		53	61	59		
	② 検査事業所数	店	7	7	7	6	6
			検査を実施した店舗延べ数	7	6		
成 果 指 標	① 違反件数	点	0	0	0	0	0
	適正な表示がない製品数		0	0	0		

評価年度の主な取組	立入検査
	1 「消費生活用製品安全法」「家庭用品品質表示法」「電気用品安全法」に基づく立入検査を実施。
	2 検査実施日: 令和5年1月23日(月)
	3 検査店舗: 3店舗
4 検査品目数及び検査点数、検査店舗、検査結果	
(1)消費生活用製品安全法 4品目・10点・2店舗・違反0点	
(2)家庭用品品質表示法 8品目・36点・2店舗・不適正表示0点	
(3)電気用品安全法 7品目・13点・2店舗・違反販売事業者0件	

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	関係法令において、立ち入り検査は市の責務として位置づけられている。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	118.00%, ★★★★★ 達成された	① 検査件数 (増加目標指標)	106.00%, ★★★★★ 達成された	122.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	達成された	① 違反件数 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	適正な検査を実施することで、違反事業者の防止が図られ成果向上の余地はある。第6次総合振興計画前期基本計画に定める「消費者保護の充実」に貢献する事業である。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度	変動率	
		103.14% 若干増加している 8,893.56 円	検査件数	87.10% 減少している 8,574.34 円	100.56% ほぼ変動していない 8,622.62 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位: 円/点 直接事業費はなく、コスト改善の余地はない。 立ち入り検査は市の責務であり、受益者負担を求めるものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>安全・安心な製品を購入できず、事故が発生する。</td> <td>適正な検査を実施することで、消費者が安全・安心な製品を使用できる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	安全・安心な製品を購入できず、事故が発生する。	適正な検査を実施することで、消費者が安全・安心な製品を使用できる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
安全・安心な製品を購入できず、事故が発生する。	適正な検査を実施することで、消費者が安全・安心な製品を使用できる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	平成16年「消費生活用製品安全法」「家庭用品品質表示法」、平成19年「電気用品安全法」による立入検査が権限移譲により、販売事業所の所在地である市が行うことになった。検査計画により実施店舗及び対象製品を選定し、店舗協力のもと、検査を2名/1日で効率的に実施している。検査終了後は、管轄の担当部署へ速やかに立入検査結果報告書を提出している。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和5年6月21日				

Table with 10 main rows and multiple columns for project details. Includes sections for '基', '本', '事', '項' and '事業事業名', '事業期間', '事業区分', etc.

Table showing financial breakdown by year (令和2年度 to 令和6年度) and category (A, B, C, D). Columns include '区分', '区 分', '令和2年度決算(千円)', '令和3年度決算(千円)', '令和4年度' (with sub-columns for budget, actual, and change), '令和5年度当初(千円)', and '令和6年度計画(千円)'.

Table for '目標設定実績' (Target Setting and Achievement). Columns include '区分', '指標名(上段)', '計算式・説明(下段)', '単位', and performance values for '令和2年度', '令和3年度', '令和4年度', '令和5年度', and '令和6年度'.

評価年度の主な取組	関係機関(庁内関係部署含む)との調整、及び情報収集実績 ・県関係部署との調整回数………4回 ・庁内関係部署との意見交換回数…4回
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が市内工業団地の現況や新規事業者の市内進出希望の把握に取り組むことは、市内工業の発展につながることから、対象・手段、意図は適切である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					市が事業者ニーズ等を受け、関係機関との調整や開発手法を研究することは役割分担として適切である。
業効性	目標達成度	種別	令和4年度	評価指標(指標性質)	令和2年度	令和3年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 企業誘致関連情報収集 (増加目標指標)	450.00%, ★★★★★ 達成された	200.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 企業誘致関連情報収集活動記録の作成率 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	工業用地確保に向けた情報収集に取り組むことにより、企業立地に繋がるため、成果向上の余地がある。既存の工業団地の拡張や企業の立地推進を図ることは、前期基本計画の施策「活力ある工業の振興」に貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和4年度	単位当たりトータルコスト換算指標	令和2年度	令和3年度		
		62.35% 減少している 9,370.00 円	企業誘致関連情報収集 活動指標を単位として換算 単位：円/回	119.68% 増加している 33,662.22 円	44.64% 減少している 15,028.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	直接事業費は発生しないため、コスト改善の余地はない。事業内容から受益者負担を求めるものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 事業者ニーズの把握や関係機関との調整が滞った場合に、進出を希望する事業者が他自治体に進出してしまふ可能性がある。 機会(プラス要素) 既存事業者の拡張や新規事業者の参入により、新たな雇用の確保、地域の活性化などが期待できる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和5年5月31日	一次評価責任者	染谷 憲市	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和5年6月19日			